肩を押へ一名が撃てと號令を掛けると直にピストルを發射したが首軸に石碗離に一碗た景山下より

たださら、首相は将校なのだから會つて話さるを招じ入れたると名を招じ入れたると

陸海兩相侍從長等

急遽參內委曲奏上

日發】内稼省では十五一性に關し内稼省は午後九時鈴木内。

議を開いた

あつたが首相護衛の阿部警部補 町田中某さ云ふ來客を難談中で

離したが、午後六時千代子夫人、令思健氏、芳澤外根其の他近親者枕頭に飢に染まつて昏眩した、首相は遺魅直後直に秘書官大養性氏の官邸に擽き

官邸襲擊當時

の模様

内務省の非常警

流言取締か^を

台縣

電に對し左の

いて警視題内から多数の警官が必

されるた所

代々木の生産無の西

九十分頃の監察事件で久しく留置、東京十五日奏】十五日午後四時

税も射たる

生産黨の

餐】東京檢事局では事件突養により検事の總召集を行び犯人及び背景の徹底調査方針に関して協議を凝らしてゐるが東京窓

東京十五日發生急報

特玉の隣接四縣に非常 神奈川、千葉、茨木、 神奈川、千葉、茨木、

で、犯人は目下取 東陽を登した 調電を發した 調電を登した が大き音 大き音 大き音 大き音 大き音 大き音 大き音 大き音

産業の名は下頭にいづれる別人命 関記者高橋数は脚部に、整視調管 数とある。

は前盟事代に関係ありさみられ字。『東京十五日發』西田税襲撃犯人

居るが精布會合は注目

銀會議招集

要請案可決

犯人は川崎某

中軍傷を負った

證據不充分で釋放された川崎長光部の響重大隊除隊後取調べたが、

大連各署の

非常警戒

運轉手逮捕

ストルで狙撃重傷を負はせた田税方に将校風の男が來り突然ビ

下後五時二十分頃永田町前標官 東中駅舎一名、陸軍幣校三名 藤軍中駅舎一名、陸軍幣校三名 藤町中駅舎一名、陸軍幣校三名 である。 大参官様に會見を求めた、恰ら 大参官様に會見を求めた、恰ら

官私邸を警戒するよう能を取るを初め各大官の関等公を初め各大官の

にも爆弾投下され日曜の人通り少さ分類の空に轟然たる電響を立て、映響した、また警保局への報告に依るこを變電所襲撃の部いづれかへ立去つた、爆電は同待義門の壁を越へ不量の殿庭に落下炸響した、鹿に午後七時二十分処之内三菱本社表門を着た壯漢二名下車し同行表門に向け手榴彈を投附け轟然たる爆音を尻目に再び自動車で、東京十五日登】午後五時半日本橋日銀表門に現はれた自動車番號五四九三號の経自動車が止まるやカーキ色及黑服の洋服

二菱等をも襲撃

『東京十五日巻』十五日午後五時半巻所の爆弾事件で稲んど前後して麴町五番町の鈴木侍徒長邸にも爆弾を投じた机器に爆弾を投じ逃走したが土堂を小磯とたのみで濟んだ『東京十五日襲至急報』十五日午後七時三十分埼芒縣北是立郡鳩ケ谷發電所に數名の暴漢闖入し六百ポルトの抵蔑あったもの、畑く嶋ケ谷、淀橋の壁電所が爆弾用のもので破壊された秘跡があるさ

(東京十五日養) 陸軍では事候の重大性に鑑み場合に依りては東京に被戦令を布く模様で近衛師園、第一師 園は待機の姿東京十五日養) 事物直後政府は緊急職識召集とたが鎌倉演流ホテルに在つた荒木陸横は午後七時十五分自動車で臨ば附けた荒木陸横で東京十五日養) 事物直後政府は緊急職識召集とたが鎌倉演流ホテルに在つた荒木陸横は午後七時十五分自動車で急遽上京開議に参加すが午後八時四十分到着とたのを殿に全間僚参集緊急重大閣議に入つた。 「東京十五日養) 事物直後政府は緊急職識召集とたが鎌倉演流ホテルに在つた荒木陸横は午後七時十五分自動車で急遽上京開議に参加すが午後八時四十分到着とたのを殿に全間僚参集緊急重大閣議に入つた。
「東京十五日養」政府は事件養生と共に緊急職議を開き光澤外様は午後五時五十分管脈に驅け附け鎌倉から自動車で臨け附けた荒木陸横の変勢を取つてゐる

一次に関係事件犯人は目下のさころ海軍々人五名、陸軍士官候補生十三名計十八名でこれ等は警視職方面で指標を禁じなかった、襲撃した一味十八名は間あなく麹町憲兵分隊其の他に自首したが識方面の協議を総合本社等も手榴彈を投げ込んで逃走した、犬養首相は應急手當を受けたが生命危篤、その他にき叩き返しその優遇走した、其の際遺資の高橋記者が敷名貨像したが更に 五時三十分過ぎ 政友會本部、日銀、三の自動車で五、六名の陸海軍將校が乘り附け玄關に手榴彈を投げその廊ピストルを養卵じつと三階巡り自動車で五、六名の陸海軍將校が乘り附け玄關に手榴彈を投げその廊ピストルを養卵じつと三階巡り、大養首相と會見、突然ピストルを發卵して重傷を負は世共の極速起、縦いて警視廳へ三界京十五日韓至急報】十五日午後五時二十分時首相官邸に陸海軍將校七、八名闖入、阻止せんさした私服、正服巡査にセストルを敵射東京十五日韓至急報】十五日午後五時二十分時首相官邸に陸海軍將校七、八名闖入、阻止せんさした私服、正服巡査にセストルを敵射、東京十五日韓至急報】十五日午後五時二十分時首相官邸に陸海軍將校七、八名闖入、阻止せんさした私服、正服巡査にセストルを敵射、東京十五日韓王急報】十五日午後五時二十分時首相官邸に陸海軍將校七、八名闖入、阻止せんさした私服、正服巡査にセストルを敵射、東京十五日韓王急報】十五日午後五時二十分時首相官邸に陸海軍将校七、八名闖入、阻止せんさした私服、正服巡査にセストルを敵射、

民政黨代表首

満洲の事態には

であり、帯しくも であり、帯しくも であり、帯しくも であり、帯しくも であり、帯しくも

へば沈着の中にも道がに驚いて語 東京における環弾事件の報を齎し 東京における環弾事件の報を齎し

專

内田滿鐵總裁は星ケ浦別邸にて語

観点、一般は日元

はならず生命は取止める極機であるない。一般語、一餐は日元を撃たれたとめ致命線に 外科手術終る

後六時法曹家連を芝和薬館に招の末二妻の銃蹴を受け一妻は行の一次京十五日養」順村法根は本日大業首根は訪問の寄年將校で震論の一大なり、の職宅を養美したこころに依れば不安さ離省に載いてゐる 一様した、その朧上に於て爆殲事作

東京に戒嚴令布

告か | 東京十五日教|| 大巻首相の外科|
| 東京十五日教|| 大巻首相の外科|

で命令を發した 並に縣下變電所火藥庫等の嚴重特に全縣下の警官は西園寺公邸

府邸は無事

緊急閣議

原には北漢職人せず牧野内府は無原東京十五日發至急報』牧野内府

懇談會

事なるを得た

公戰死傷者歸還

戰死者慰靈祭

朝八時半埠前待合で

傷者出發

午後三時照顾丸で

研究公正の

先だち貴族院の研究會ならびになり東京十五日發」臨時議會開會に

静岡の嚴戒

後九時静岡縣廳に對し電話を

今夜(十五日)夜ばこもかく高 等係を召集し全力をあげて警戒 に書つてゐるが、經濟關係始め 思想的方面等の流言蜚語の流布 と最も注意してゐる、目下ごし 人~電報が入つて來るから、そ れによつて警戒を擴げるかも知

かす何事か実想した が布警戒に関し千葉高等主任は語 る事に決定した

何等變りはな **本庄軍司令官** うごするのは非常に馬腕なここの政治的理想や主義な實現しやな場場や攀続などな以て自分達な場所であれている。 語る

各方面に爆弾を投ず

犬養首相も襲しれ

きのふ帝都の

犯人が軍人なら事件は重大

内田満鐵總裁語る

をの後の情報はごうかさ来して、 な際首相は氣の毒な事をした、

ごんな動機で如何な

て次ぎく、に各所より知らせて來八田滿鐘訓練数は星ケ浦の厭宅に

る情報を受けて首相の容置を氣づ

大世相が悪化した事は國民さした でも突甚な考慮を嫌ふべきで あらう、殊に政黨政派の如きは 最も注意すべきだ簡分國民に絶 かられてゐるから、自分がこの かられて。 のかられて。 のから、自分がこの かられて。 のから、自分がこの かられて。 のから、自分がこの かられて。 のから、自分がこの かられて。 のから、自分がこの かられて。 のから、自分がこの から、自分がこの から、自分がこの から、自分がこの から、自分がこの から、自分がこの から、自分がこの から、自分がこの のから、自分がこの のから、自分がこの のから、自分がこの のから、自分がこの のから、自分がこの のから、自分がこの のから、自分が。 のから、自分がこの のから、 のから。 のから、 のから。 のから。 のがら。 のがら

世相悪化を憂ふ る『奉天電話』 をれは近來の滿洲こそは國氏の をれば近來の滿洲こそは國氏の

た『旅順電話》 事態を憂慮 八田副總裁談

てには流石に驚愕の色を浮べてる

であるさ思ふであるさ思ふであるさ思ふ

東京の客所懸撃事代について小院 中東京の客所懸撃事代について小院 時局重大の際今度の事件を傳へ で が 行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいふに非す、
一治が行詰まつたさいるに非す。
一名ごこても我回の國情さらてあるのが、
「表記する事件を得へ
「ないまった。」
「な たかく言まって、ストラー では到底でのまい是認する事は ない、何れも画を思ふ一念に依 つて邁遊してあるのだ、襲撃犯 たが若しファッショを目的さし ては到底でのまい是認する事は 出来ない答だ、如何にしても邦 では到底でのの事件を甚だ遺憾 に思ふ、例令今回の事件の結果 に思ふ、例令今回の事件の結果 に思ふ、例令今回の事件の結果 に思ふ、例令今回の事件の結果 に思ふ、例令今回の事件の結果

され 小川大連市長談

政變なご豫想

甚だ遺憾至極

岡關東長官談

【ワシントン十四日登】フ大統領、 で対して國際銀會議将集を要請する決議院は本日の下に委員會に際 のは有會議にて何等か取極めて 具體的提案が為されるものさ思 本、又か、る會議にて必要的で がある會議にて必要的で が知めて をは有會議に不可等か取極めて 具體的提案が為されるものさ思 が、又か、る會議にて来政府が がある。 を記さするにはあたらない を記さするにはあたらない - 無和國は常分金本位線を停止すれー、リマ十四日登] 南米のブルー、リマ十四日登] 南米のブル 正會は來る十九日丸の内會館に

一世間の未亡人いちめの事気になっている。 一世間の未亡人いちめのです。 で人にだけは通用させたくってるのです。 で人にだけは通用させたのです。 でした人たちなのだかと言つては を表してます。ましてやう でも要を記を個人の自由を は近月をといっては を表してます。ましてや を表してます。ましてや を表してます。ましてや を表しても でするのです。 でするのですると でするのです。 でするのでする。 でするととしていまる。 でする。 いやうな痛みではなく何がなし甘ったやうな痛みではなく何がなし甘ったのになった頃、ふと、世間をある昔風な小姑の白い眼…… あの昔風な小姑の白い眼…… あの音風な小姑の白い眼…… おまけに奥歯に物のはないでせるともらを向いてもそればかりたりなりの言い方。 せ間を変がの言い方。 せ間を変がの言い方。

一人の海軍務校裏門よ

不安と雑沓の官邸 名の特別は首都に配って養物さん。 で当氏に命中と同氏は低れ悪に二 で当氏に命中と同氏は低れ悪に二

團に射たる

て全く絶望視され憂慮されてゐる『寫真は大養首相』ではゐるものゝ午後八時四十分近親者の血を取つて輸血したが、午後六時千代子夫人、令息健氏、光澤州相其の他け手鸖を施したが、午後六時千代子夫人、令息健氏、光澤州相其の他 か撃てさ命令した。この 郷後の内一名が何をぐす 門から侵入して来た四名の陸軍

血を取つて輪離したが、出血甚しいのと七十八歳の高齢であ健氏、芳澤州棚其の他近親者枕頭に詰切つた大養首相の容態は急所後直に秘書官犬養健氏の官邸に擔き込まれ荒大病院背山、木村彫博士等が揺が

團と會談し

電東京十五日要と会長体後武官長 は午後七時急遽参内宮内衛に出仕 した、なほ一木宮棚は十五日正午 だ神に赴いたが午後五後半東京縣 で宮中が館に開て入り目下官

警視廳におけ

る預傷者

普後準備委員決定 海吳淞戰區地

を御差遣病狀を見舞はせられた年後八時半億大寺侍從、松水侍警 首相に御見舞御差 奈良武官長

で要した音響を開一統形巡査、警視職者記長海厳一で の他思想候關係を鞭重に警戒した事から見色洋服 した警察官は首相官邸の平山巡、 端子、砂河口各署高等係と連絡を中から見色洋服 した警察官は首相官邸の平山巡、 端子、砂河口各署高等係と連絡を

東京十五日登 警視職で直に 一塞には高輪方面の流し側タクで での運転手木下某は警視職で直に 逮捕した、目下取調中 警官負傷者 思想關係方面を

英蘭銀行

部長江西省非際上海市長東螺城 其の他上海の重要實業家會職は上海與東北地方の後都衛車多員會の低級親を決定した季息長は宋 差員會の参算は 宋子文、顧祝同 『ロンドン十四日登』英編銀行は 全塊二百一萬二千六百六十五ボン ドの熊入を行ったが布は金本位停 中の熊入を行ったが布は金本位停 金塊購入

委員長には宋子文

木村湾四郎の諸氏もつざら有力で 銀巻無の譲渡れは解談と助男、池 銀巻無の譲渡れは解談と助男、池 日銀參與顏觸

吳鐵城外十二

は實業内政師部長江西省主席上海市日本十四日國務會議は上海吳楸地方の後

未亡人のみが知る惱み

れは素天省だけに聴らず満州國全・地方監付の後乗欽濱である。これは素大倉野は「一世」の「一世」が監論の最大急勢は「一世」の「一世」といい、「一世」といい、「一世」といい、「一世」といい、「一世」といい、

六十月五年

最近半月間に於る

東支東部線の被害

匪賊の頻々たる暴虐

神社権事大祭を期じて村正の名本庄關東軍司令官は十五日の泰

高等係に必要な探偵術を講習するより向ふ二十日間、警務司に成でより向ふ二十日間、警務司に成でれが人様を養成のため五月二十日

滿洲國警務司に於てはこのたび新

警務司特務科

特務科を設置すること、なり

こさいなった『長春電話』

の解職等全身創痍の六大學リーグ 側を演成に受けながら早大院返水 側を演成に受けながら早大院返水

本庄軍司令官

村正を奉納

職行すべきをお職し法密立各校こ 大評議員より近き際來に一大吹革 大部議員より近き際來に一大吹革

減產率決定 大阪洋灰鄉會

大學野球職器の泼默は今春リーグれに養成せる事實から見れば東京

十四師團の

昨夜發北上

大連驛頭感激的情景

部の英語に進展する呼歌を変を変し、 これに 解門クラブの運動も加はつこれに 解門クラブの運動も加はつこれに 解門クラブの運動も加はつこれに 解門クラブの運動も加はつこれに 解門クラブの運動も加はつこれに 新リーグ戦までに 大野球で しょう できない ままれる であるべく野球プランは 再び早大野球の 悪まれるであ

安全地帯に避難し難な脱れた、

鮮人代表等鄭總理

感々建設へ進む 奉天省公署

地方電更能ち食電沙車の飛龍東地方電更能ち食電沙車の私腹を中土変労無能ち銭電沙車の私腹を中土変労無能ち銭ほ沙車の船間更能

金井奉天總務廳長談 通はしてるたが、それは空域な軍 大も従来艦車関でも農耕資金の融 が、それは空域をの融

東上各農村には省公署から農耕指 の電車を誘う、由の物東

本 学真を派遣して耕作の合理化によ は 農民組合、農村金融組合等の には一層の 関心を貼て兵鹿、東東 は 農民組合、農村金融組合等の とばならかが、既に各際電視しなけれ は ならのが、既に各際電視しなけれ は ならのが、既に各際電視しなけれ を が破し、王道著政治教を監視しなけれ と (信用ある人物を低能し、被 を で で (信用ある人物を低能し、 (信用ある人物を低能し、 (信用ある人物を低能し、 (信用ある人物を低能して (信用ある人物を低能し、 (信用) に (信用)

千

九

+ 六 百

Ξ

四月決算報告

(日曜月) 奉天市政公署

電域を設定方の電腦書を提出した させもめ別に間島職なる特別行政 立せもめ別に間島職なる特別行政 立せもめ別に間島職なる特別行政 立せもの別に間島職なる特別行政 立せもの別に間島職なる特別行政 立せもの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島職なる特別行政 立ちの別に間島地方在住館人代表や裏以下五一間

天電話』
天電話』
天電話』
大電話
「本学院維養の一千元、

中に窓なくその低粉をはたし窓々れ流の討嫌にその鍵を向ける事となったものでその意識で表情も多と

四度は五月分の經費に繰入れた、支出の主なるものは市政公警經費の一萬元、 出の主なるものは市政公警經費の一萬元、 同餘元、 土木費の二萬百餘元、 帯、車經費の二千二千二百餘元、 帯、車經費の二千元、 帯、車經費の二千元、 市立警院經費の一千元、

報告 に依れば十日素沙河附 では脱線し、他の車輪が激気してあるのな に脱線し、他の車輪が激気してあるのな しいます。 他の車輪が激気して破り上げ機関車 にいます。 壊され機関車乗務員五名、

社宅を掠奪した、之れさ同時に武 戦を責はせ家財を掠奪し其の他三 戦を責はせ家財を掠奪し其の他三 なたっキンの社院を襲い評能力を のロシア人勢職者十一名熊際を貢 のロシア人勢職者十一名熊際を貢 のロシア人勢職者十一名熊際を貢 のロシア人勢職者十一名熊際を貢 のロシア人勢職者十一名熊際を貢 のロシア人勢職者十一名熊原を貢 のロシア人勢職者十一名熊原を貢 間島獨立を請願

上海戦線振速から北流の脈城討伐 に軸じて十四日宇品丸にて大連に 上陸せる第十四師脈の精鋭〇〇〇 上陸せる第十四師脈の精鋭〇〇〇 上陸せる第十四師脈の精鋭〇〇〇 上陸せる第十四師脈の精鋭〇〇〇 上陸でも第十四師脈の精鋭〇〇〇 上陸でも第十四師脈の精鋭〇〇〇 職さなり腕か無して肺肉の髪をか たき、該部隊は上海の最前続にあ が 職か目差して出費した、これより

辭任承認さる

正に七時、指揮官種村受佐は力強震が浮べ汽笛一聲再び起る萬歳と震が浮べ汽笛一聲再び起る萬歳と 諸士によろしくお傳へ下さい。諸士によろしくお傳へ下さい。原り聞つて來まず、何卒同邦の限りました。きつさ身命か職意を害々は活躍の機會が得る海底を害々は活躍の機會が得る海底を害々は活躍の機會が得る海底を持たのによろしくお傳へ下さい 東京十五日 景 早大側から出て のるリーグの電外伊丹、森の両氏 は早大野球部の脱速に伴び十四日 でのリーグの理事評議追続合會席 でのリーグの理事評議追続合會席

帝大再勝

明帝第二回戰

六大リーグ戦

日 に刺転されたものか、近來答方館では民政署水道院へ属出でたるも 所における地下水の利用観響し大連 における地下水の利用観響し大連 における地下水の利用観響し大連 における地下水の利用観響し大連 における地下水の利用観響し大連 における地下水の利用観響し大連 でより変響水道院へ属出でたるも の百口に近く其總使用最い上水道 では上水道 である、この鳥的上水道 である。この鳥的上水道 である。この鳥的上水道 である。

右に關し作四大連民政 大連の水道使用量が 率に比例とて増加し 率に比例とて増加し

| 東京十五日登 明帝第二回戦は | が地下水利用地は地價騰貴を誘って解結されたが結局三 | 東京十五日春 | 明帝第二回戦は | が地下水利用地は地價騰貴を誘って

20つつであるが、これさても程は方治安の維持は又最も大きな歌 安んじて素を楽しむやうになればなればいる程態度してゐない。地方農民が 張過ぎる情報は 深の満洲國内援航の為めの官僚に であるのだ。

幣などに替へて胡繁化される髪の 其間更無錢無によって地方流通私 して地方流通私

職は盡く例の張學良一

ならいつその事現議員全部が経表でも評化を能底させようさいふの人」程度の期待に止める▲それの上のなる。

世の死骸が竹籔の中に遺棄されてその勇氣ありや否や▲リンディーその勇氣をありや否や▲リンディー

田すこさ▲そして二度さ時び

メリカには竹籔はない箸」さ

エヂブト

大は、領が難つた所謂逸話と補す りを好いものが枕だ。處が違公の大は、領が難つた所謂逸話と補す りを好いものが枕だ。處が違公の枕は反動に極めて接続い枕。と云をはの数がない。と云をは、領が難つた所謂逸話と補す。をがいるのが枕だ。處が違公のない。

精力を増す食物は鰻を大蒜

課政府輸 ◆アメリカには竹林がない、道理・ たのらもい◆源よく訂正して殴く たのらもい◆源よく訂正して殴く

解入記に黙し要で では五月十二日階 では五月十二日階 ・ 本趣味を 満懸し 苦笑。 さいつてる

苦笑、微苦笑▲

腰る間も惜んで、何うかして此の標準にありませんで、何うかして此

と腹着いたと思ふと、

補々に関布して、

競多の天才的文人政治家 其の明監作用に

本日廰報を添ふ

事をしたと云ふのである。

と眼が醒めて、

官報であらゆると 館から十四日献で ればエギアト政府

然ておや、反動 の高らかにな

派人があはてゝ

◆國家機關さ云へ、株式會社たる 満議の縁続が政治主體たるを得 ないのは之が明らかで、而も今 度の幹表問題でも分る処く如何 のコラミな必要さした事か、 大のコラミな必要さした事か、



かされ残落の形然ですらその無無

肥聖な義務だ。

總領事系統は初めより議

を同様社に素納すること

日滿記者招待

打 7 倒四頭政治 即正義政治こそ我に出の大精神を推測と

(版內市)

滿洲國側

の交渉に回答

界各國に密

一國、滿洲國を承認か

第こその後立法院長に就職して服 以前より新京に起き建國事務な映 が前より新京に起き建國事務な映

趙氏就任挨拶

いた『奉天電話』

謝介石氏夫人

ゆふべ長春へ

開東長官の治臓 ではないか、呼ばれいか、呼ばれば、 ・天皇。

軍部が治體たっ

力を有する一團結即

せめて満洲に於てのみでも軽道軍部が治體たるべきは明らかで

意味に焼て臭族殿下を奉戴し得を徹底せしめればなられ、その

き皇道を尤も多く把握し、即ち日本民族の指導精神たるべ

があったが市政公署及び附続を機能を対して名が順に家天市長齢任さい法院長齢任の操縛をなすころの があったが市政公署及び附続を機能を対している。

さいふ斯髪で美しい妹さんを連れの長男で日本租界の昼校に通った

六大學リ

グは

近く大改革

◆在滿四頭政治を打破し続一政機 な日本人で騒ぶものはあるまい この既定事態をも疑ふものあれ ば晋人はその頭臘かその心事を 鍵はざるな得ない、既う問題は 如何なる治艦のものを何時職立 ◇政黨の瀟洲侵入を絶對拒絶すべするかだ。 如く、一關東長如く、一關東長

上の現長官の記の山明らかで、五月

大計の為に問題でな官の地位の如き

十五日入港の長平鬼で滿洲國外交 連ら何れも十五日夜廿一時冊分餐 連ら何れも十五日夜廿一時冊分餐 で長春に出餐したが、三歳

はまた天津に歸る筈です、然か 外交關係斷絕秘露墨西哥間

金布部日寅施したさ 公布部日寅施したさ

十年來の變調に沢艦を變慮さる

長江頓に増水

米警備隊援助吉原飛行士に

今後急速に進展せん を非難して居るを非難して居る 市助したさてメキシコ側が充安薬 キシコ属外交官が治安薬 大物が彼の私信を 人物が彼の私信を 大物が彼の私信を 日遂に外交關係職 ルー國側は

紐育株式低落

多く低落を示し味 以依然主要林實物 年以來の新安値 官衙會計

日まで逓信局、専賞局 帆のばいかる丸にて上 會計械を院の大連官衙における 奥平、山本属書記の三名である。 課出張所を皮切りさし二十四日 六月一日まで大速民政署、 まで滿蜒會社、 檢查

京は情味ならび 凱旋部隊に對す ペてあるのである。 した。おかずとして △筆者は、此上ない組食に甘 彼等は殆んどは、主食と

地下水の

利用で

上水道の收入減

上水の約一割を蠶食

はない

署長談

大したここで

我國でも大蒜 して必ず大蒜を喰

特に最近顕常力の補給剤として歌等に迅速な效を奏するので有ます

満洲オセロ販賣所

三色もなか

梅

電路三六一四番

型五二二二

代から始まつて、今日でも民間療 れてはゐるが、 大家に含む精分が、人態機能に封たなできている。

れ「戦場は

度に嫌はれ折角の悪效も、あたら る機會に惠まれなか

申込先 東京文書をいるというとよう書します。 らる、向きもありますので 駅臭の有無に就で説明だけでは角壁間 にんにく時代 (大蒜文献) オセロ三回服用量一個

元全無臭で效力は生に

明の進步は、



支那民族はなぜ 精性力が旺盛か?

服の卓効要として、整備界に一大と云ふ乗が最近、創製され難病征 これニンニク常食のお蔭

殿的な大蒜の像效を手軽に健康出展は更になく、病験者虚弱者は神 人に繋がられる生大蒜を喰べる必



誠多に感じさせる事がない 的生活の旺んなこと支 無 臭 オ 乜口

0

偉效

胃腸と肺ろくまく。便秘。下痢。

吉原飛行士に援助を興へよこ命令に殴ひ太平常機職飛行を決行するに野し六月初めシャトルから東京

物性アルカロイド研案、ヴィタミを表表だけでも、實に二十有縁に完成表だけでも、實に二十有縁に はれ 究されつくあるのですが現在の研 今以て多數學者に依つて研 大器球根に含む築養 冷性・病後衰弱・精力衰へた人に 限のものと云

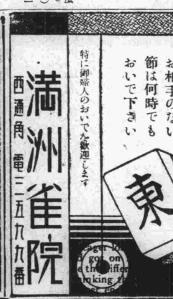
××暦を贈なむ

ン各種は特に豊富に合有してゐる P P洋行(振響果京七五〇〇):答) ▲最寄の藥店 に品切の節ょ直接 ▲全職有名藥店にあり ◆類價は八日分一四二 ○粒) 半月分二四 ○

ので、無臭大蒜剤オセロの

效果は、喘息、発症、食













女子走巾跳

でく既に興倫中で十四日率天闘東軍倉庫より福嶺油用宅布一て高ლな優沢粋を強つてあるため特来養庭すべきこの長春に如何程の支險を来すか闘り知れないので富地布力者は今回車が停程の支險を来すか闘り知れないので富地布力者は今回車が停機が襲来の時に儲けざれば再びこのチャンス率らずさし時酸景線襲来の時に儲けざれば再びこのチャンス率らずさし

芸古枚の送附を受けた『長春電話』

| 坂三米七〇に上げたが途に成ら | 二等 久恒木熈(大連)三米五〇 | 三米六〇 |

等 淺坂正一(撫順)

B 【土浦十五日養】神戸酒西航空會 が織けて居るが、敵々その性能を を織けて居るが、敵々その性能を 酸の遊く正式に採用するに決した 職の遊く正式に採用するに決した したほこの性能を を続いて居るが、敵々その性能を を続いて居るが、敵々その性能を を続いて居るが、敵々その性能を を続いて居るが、敵々その性能を を続いて居るが、愈々その性能を というでは、一年年同社が英國ショート

豫選第二

五日發一第五回陸上競技

総行された秋

を報発用が出験した印息を持に を報発用が出験した印息を表した を報じた今夜は當地に一油明朝大 に登録した今後は當地に一油明朝大

九八九四番

通

星ヶ浦

元樂天閣)

止牛から神宮

関東職権が移民の意味を整か同様となって、大きした整日を東公司所有中宮でを中に天然電患者が発生したのでを中に天然電患者が発生したのでを中に天然電影を受験が同様と

大阪到着『大阪十

オリムピ

ク

營口からの入港船に

百餘名の見送りあつた。林敏元その他二

像盗難もあり上野の

像盗跡もあり上野の怪さして人々螺が盗み出された事が明過般の佛

人滿洲國展第一

日

松永鑛矢(鐵嶺)

戦だしく各旅館では大多性を極めてゐるがこれ等旅館は 大多性を極めてゐるがこれ等旅館は 大多性を極めてゐるがこれ等旅館は

貸下げを受けて開設

林武生(大連)五四秒六

重樫の順八軍樫自軍して出です三周目より関戸落ち永谷志水積三着。志水 政市(大連)二着 八重樫豪太郎(大連)

五千米決勝

四百米豫選

寛城子兵營を

新型飛行艇を

大宿泊所口

女子四百米繼走

一點五四五

海軍で採用

廿五分間で陸上機になる

わが空軍の一威力

日比 滿(大連)五三秒二日比 滿(大連)

永谷壽一(大連)

總裁の優勝盃を授乗

し、中央役員席前に ・ 午後子申り

五種競技槍投

四百米決勝

井上 動矢港

圓盤投決勝

安永 花枝(爛生高女) 安永 花枝(爛生高女) 安永 花枝(爛生高女) 安永 花枝(爛生高女) ・ケニ回の後出で高舗最初 ・ケニ回の後出で高舗最初 ・カードと女子商業人本内田園

一者 水谷 恋一(大連) 最初頭張って大敷水谷八重樫水谷人工運樫水谷人工運樫水谷人工運樫水谷人工運樫水谷人工運樫水谷人工運樫水谷人工運樫水谷、高回に大敷ったこで、東京で大変勝つ二三者の差で大変勝つ二三者の差で大変勝つ二三者の差で大変勝つ二三者の差で大変勝つ二三者の差で大変勝つ二三者の差で大変勝つ二三者の差

槍投決勝

五種競技千五百米

*津 午郎(開原)二三秒四 程名 秦(大連)二四秒二 是名 秦(大連)二四秒二 (得點七一四點) 林不二太郎(江大)二四秒四 (得點七一四點) 五種競技二百米

一着 岡健次(遼陽)

女子百米決勝

走高跳決勝

一等 秦野 艶子 (懶生高 四米一 三米六百 三米六百 一百米決勝 大久保勇(大連)

脅迫狀犯人が 誘拐殺害か リンデイ第二世事件

人士の突然方の廣告を出した時之 食五萬弗要求の脅迫我のそれさ同 を五萬弗要求の脅迫我のそれさ同 でいまれた返事の影響さ 育の新聞紙上に誘索犯 「ジャフシー」なる假 「ジャフシー」なる假 【ホープウエル十三日登】大統領フーヴァー氏は全國の警察及び職 地探信局に對きて極カリンデーニー 地探信局に對きて極カリンデーニー ディ二世の死體を火葬に仕 フ大統領 搜查嚴命 葬に付した

鄉土訪問飛行

名の下に観青の新聞紙上に

歩兵上等兵坂田信夫、蘇藤田一殿 地帯に於いて名響の艇死を遂げた が不幸鴻山城及び九大子の がてたが不幸鴻山城及び九大子の **兩勇士遺** きのふぎ

職能して居る鑑つて職にジャフシックの諸氏も同犯人に相違ないさ 概楽者ジョンカーチス牧師ビーコ

れるものさ交渉の伝に當つた

日滿官憲で嚴重警戒

清凉飲料

シトロ

調か恐れて沈默してゐたもので見

死體を火葬に

果を狙ふ

ウガス多人な渡さなかったかさ

九連城の匪賊

会関内の樹木や道はごの低ある か、大道路や木の下道を入れる で四里定くあるさいふのも一寸 なごを聞かれて返答に困ることとでも前の島の名や公闘の配極 島は小平島の海岸から順々に大 0

サンディ二世のものである、それ を変発とンが見の験徴は正しく サンディ二世のものである、それ に置えの誘拐犯人でそれが誘膝には

五三の誘拐犯人でそれが誇振には事から五萬邦を受取った連中は事

東をもさめて 英 進 洋 行

殺蟲劑.

代理店 電八六

過ぎる **社會式株酒麥鳞麒**

最新の 最上

0

品 設

質備

最古

0

歷

史

愛つたがその後振はす等外に落つ に等 久恒本脈<大連ン六米四四 三等 久恒本脈<大連ン六米四四 一等 田中 禾<大連ン六米四四

二著 浦野 勇(大連) 三着 林 伸(青島) 大久保最初より好調を示してリー大久保最初より好調を示してリート浦野一時大久保に迫つたが再び軽され約五米の差で大久保勝つ、

八場者八萬二

大 「新興滿洲國」七巻の公開がある ・ 非顕後の諸洲に就て 山田好文 ・ 事要後の諸洲に就て 山田好文 ・ 事要後の諸洲に就て 山田好文 ・ 事要後の諸洲に就て 山田好文 ・ 事要後の諸洲に就て 山田好文

写真説明 全済隆上・ 様大會からく上、砲丸投の西 選手権大會からく上、砲丸投の西

日曜と好天に大賑ひ 際れたる満洲の富澤陸軍省新聞班長

十三日午後南洋産二尺五寸の大蜥のでは、東京十四日餐』上野動物閣では 、採用の聴は我空軍の一腕力さな 大蜥蜴盗まる の飛行艇な変配 上野動物園の

震療法

シコの試合は

陸銀行號遊

アメリカ全勝【ニュー

なった

十四日發」デ のダブルスは深洲の勝さなりキ マーン決勝戦のアメリカ野メキーン決勝戦のアメリカの勝さなり歩いストリカニ勝の後を受け十四日 マングルス

解放さ 家に **劫後屋邸店**

智造販賣料種を

酒渍 生徒募集與於文於八丁ライ系 世界各國酒類、食 玉子 入 ブラン キ 図 産 イ ス パ ラ ガ ス パ ラ ガ ス パ ラ ガ ス ポ ラ ガ ス スライスドベーコン ドライドビーフ コト 文 (規則密要郵券二錢) 電站四三〇。 # 料品 E IL ゲ フン

産 物

日本各 地名

文 店 報信所 サット温泉電話四人四 一番電話 二二五〇三番電話 二二五〇三番

の最高知識を 1: ば

た商店商報

化電高等教育 玩品器 玩 類具其

(清田、

(可認物便郵種三第)

期待された

初記録なく寂し

千五百米決勝

内に入る1二者の差約二米 地上三百五十米邊にスパークして 地田を抜き第五位にあつた三隅も また力走して日比松水を抜いて等 のに入る1二者の差約二米

等

九茂保之《大連》

一四米〇八

大數寬一(天連)

五種競技圓 紫 投 二等 星名 秦(大連 三〇米 二等 星名 秦(大連 三〇米 二一、得點五〇七點一四 二四、得點五〇七點一四

夕刊締切後の成績

一着高師智惠子(編生)

全滿陸上選手權大會

米四九の部録を出す 十四米四九十四米四九十二米六〇

一者 願西 O B 清田コーナー を押していた。 一者 願西 O B 清田コーナー を押していたっていた。 一下に入るさきには大きで開西の B 先づ第二 をで開西の B 先づ第二 をで開西の B 先づ第二 をで開西の B 先づ第二 をで開西の B 先が第二 をで開西の B 先が第二

自由號不時着

一日發】大西洋

代表決定

和大會修了後運動場に於て內地派 一個人不會修了後運動場に於て內地派 一個人派遣代表選手を決定した 三八百跳米 五千光 米 金 起 賢 安東) ※ 田養敏(撫順) ※ 大子

ル操縦の自由號はアイルランドを横断飛行の途についたル・ライ

リア岬から四十里の海上に不時着ル操縦の自由號はアイルランドク 救はれたがライヘル氏は顧問に資水とダラー汽船ルーズベルト號に ステユデント

學校英語の趣味化質用化に對す トさして今度市内山

者した、驪誠には供養の郷香も悲なした、 のは、 の郷香も悲ない。 を表した、 の郷香も悲ない。 を表した、 の郷香も悲ない。 で知るない。 の郷香も悲ない。 の郷香も悲ない。 の郷香も悲ない。 の郷香も悲ない。

遺族療験トク女等に護られ十五日勇士の遺骨は戦友派な上等兵並に

新樹祇から發行

の土は須らく製造力で獨立自

我等の生活及は怪明な上の

また天然痘患者 經濟學研究生

たった。 「たった」 東京池俊一〇九八日本選信受験会 東京池俊一〇九八日本選信要験会 東京池俊一〇九八日本選信要験会 本行決定本會に申込次第交輪案内 本語を表する。

昭和七年五月十六日昭和七年五月十六日昭和七年五月十六日に株式名義音換子伊正致鉄本所定数第十二條二依り來ル六月一日ヨリ第二十五回定時株主總本所定数第十二條二依り來ル六月一日ヨリ第二十五回定時株主總 株式會社大連株式商品取引所

煖房、衞生、水道、 **3** 大連百貨店內 白 牡 丹 監部通一〇九〇電話三五〇二番 高石 工事の御用命は 商

國を守るは精神 職に自宅で大學の課程を修業 上事の余暇! で大学を 年團體より熱烈なる要求殺到す。讀本として、今や全國諸學校、靑愛國精神の養成に、靑少年の國民

廿五版

助旋將士歡迎。絕好記念 類青口與東京為武六帝 小笠原中将著一颗於統織實業之日本計

東鄉 加寧

がら贈られた花園に包まれた遺骨がら贈られた花園に包まれた遺骨

金之、二等二十旬と、一名時間の幸運は北三條町二〇七須一人間にして職物信レースの一等でしたが本日の護療提高は五千九百十十回の一等のでは、一名の一等のでは、一名の一等のでは、一名の一等のでは、一名の一等のでは、

十四日午前十時より開催されたが観察は昨日に催増と一萬数千人が観察は昨日に催増と一萬数千人が観察は昨日に催増と一萬数千人が観察は昨日に催増と一萬数千人が観察は昨日には増える。

熱河から

四家族移住

分養赴速したが十六日帰安の豫定の三君は十三日午前十一時四十五の三君は十三日午前十一時四十五

警察の射撃會

大石

陸上競技大會に出場する安東派選十五日大連に於て開催される全滿

高等課長等

鐵嶺署員凱旋 日官民歌呼の聲に迎へられて

大石橋野祭に放ては昨十三日より大石橋野祭に放ては昨十三日より大いに治に原て龍を知るの訓練古をかられたが揺籃しく天候砂敷が巻まったの処きが成の選を知るの訓練市をからなり、大石橋野祭に放ては昨十三日より

市民運動會雷日には、 本る二十二日黃金

殉職二警官の

悲しき遺骨着溪

源の内に市民の回向

唱歌班、五人の男講談家の大道郷る處で大喝采か博し又五人の

奉天に歸る

多大の効力を収めて

・ 日の第一者語(左の如こ ・ 財額、吹雲、如月、不二、青鳳 ・ 大龍、芙蓉、金石、千島、東雲 ・ 天龍、芙蓉、金石、千島、東雲 ・ 大龍、東雲、 カー、 カ電、連銭

炭礦新採用者

協和促進宣傳隊

隧道の中で

民たる事を喜んでゐるさ 大石橋徵兵

「安東」十一日午後十二時頃安東 「中国では、 「東京」、 「東京、 「東京

は、に向ったが彼等の語なころによれて順回の獨立を知らす素天智に入って があて獨立を知らず素天智に入って があて獨立を知らず素天智に入って がある機関によって治安は 多力せられでよるで、満洲の を表が作める機関によって治安は を表が作める機関によって治安は を表が作める機関によって治安は を表が作める機関によって治安は を表が作る。 では、 を置きダンス場を經常するものが であるため転天警保安原では内々 であるため転天警保安原では内々 を関き中源速通りムクデン破店では ダンスホールさして多數の人が出 人せるを探知取調べの結果いかが わしい人物も多数出入する事質判 わしい人物も多数出入する事質判 のしい人物も多数出入する事質判 のしい人物も多数出入する事質判 ダンサーの出入ダンスホールの閉談論の上始末書を提出せらめ今後 スホール閉鎖 無許可のダ

水路紛争の走り

撫順東方の萬達屋で

鮮農達の袋叩き騒ぎ

鮮人を拉去 途に銃殺

春悩し若人 氣まぐれな戀の御難 の夢

四日午前二時電響生町萬國旅社上親権者なきため岡本方に常管中十親を取るまため岡本方に常管中十

通代方面の所服財の場合の目的を以て各地よりの武運変素を整日神社に参照の目的を以て各地よりであったが、近日神経になる事となり第一回と、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表して、大学を表し、大学を生も、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を生も、大学を表し、大学を生も、大学を表し、大学を生も、生も、生も、大学を生も、生も、生も、生も、大学を生も、生も、生も、生も、生 警察署員歸る

さして獨自の風格を なる人格者で又その

五斯引込工事 実際に完了しまり内部服成工の 大川引込工事

七珊砲彈

aに足るものなり を整月が其の品質の抜群なる で質に五十有餘回の多き光 である。 でする。 できる。 できる







電話八二 五番 三部三(西広場で)

ウ粉白いな方落 ナテウの料原ドイロコなかまこもりよ絹一

匪賊ご格闘

に大石橋」昭和七年度数兵被ぎ、 大石橋小學校橋堂、十四日施行さ 大石橋小學校橋堂、十四日施行さ

『本溪湖】十三日午後祭時過ぎ本 「海路間の中から鳥脈一名が祭就な 「海路間の中から鳥脈一名が祭就な 「海路間の中から鳥脈一名が祭就な 「東京では、一名が祭就な 「東京では、一名が祭ませ。」

龍首山の勝地に

人類愛善堂建立

近く工事に着手する

り端級クラブに開催さる される される

院確庶務課では今回 本間氏講

らさ云つて此のお夏にそ

「倉本少佐さ孝行兵士」 連」「QAN

人を殺すと云ふこさ

一時に爆發した。彼女は立ち上

野想多畫

(285)

れた尻目にかけて

配置な肌色、白色、

出動警官目師る
『本窓湖』通化の版人戦出の学の
まる二十七日出動とたる本窓湖書近二十餘名は順大使命を完全に
果じて十三日午後五時養織く武鉱とた
を残して意気揚々として凱遊した 營内で尉

て一層感激せらむるものがあり悲痛の氣分は顔に現れ一同

地震 大の標準市民存志、 一河十里河等の有志を 大の標準にて装飾し 一河大里河等の有志を 一河大里河等の有志を

出動警官

素際に加はつて原地の表別の作りである。

さ後からお夏を叫ぶのに冷笑を

一がへらなき世の死に され無事凱旋の喜び され無事凱旋の喜び

私の母の死後十數年の間父さ屋敷に私の父、大山剛太郎の姿になつて

くし美

河衝數旬遂に停車軍の武威とに

を提出した内容左の如し を提出した内容左の如し を提出した内容左の如し かける 手腕の 野梨) と 野する 交がける 手腕の 野梨) に 一番 別 職割 日本

百名以上の睡眠によつでなされ により内育八十一回は何れも二 により内育八十一回は何れも二

(日曜月)



戦隊

て持載九百十四萬石、産銀五千五米高な基礎さして本米数年度上出来高な基礎さして本米数年度上出

工半期米穀の

に書いてあったので歌歌弾事フージもに暗殺せんと企てたこさが明明者のお方がパリ御訪問遊ばされ

|牧を完了する筈である||牧を完了する、陸戰隊は 直ちに撤收を開始し正午で居る陸戰隊 第五大隊本部は引繼ぎを完了する、陸戰隊は 直ちに撤收を開始し正午の通り日支 兩國委員會に引繼ぎを行ふに決した、即ち十五日午前九時 同地區の警備の通り日支 兩國委員會に引繼ぎを行ふに決した、即ち十五日午前九時 同地區の警備」第十四日祭』陸戰隊發表、十六日の閘北滬寧線以南 通稱ボケット内の陸戰隊 撤收に」 心正午迄は一般收につい

軍は有終の美を收 日川軍司令官將士に 謂ふべし、 本職义 至尊の 的を達し諸氏は更に 訓示 備とに遺憾なからに應ずるの覺悟と維料を関いって爾後の機

聯盟事務局

関東廳警察官第二次増員に

を極度に切詰めた關係上如何に一定機関、開機を開からの警官増良要求 自己 の賄ひに於いての増

警務電局の窮して通する新案即ち五十名さあるも総對的數字に非すれる。

織の改革の必要

いふのであ

上海今後の情勢を考慮して遺憾なら内定したが大蔵省はこの外浦州

観一億九千二百三十十一 よってこれらな合すれば事態歌機 二億を超甲事約五千萬さなる見 十七萬三千圓さなり富禄の豫定額出の事態致總額は約二億五千二百 教護質約四十萬個は一般會計に 尚事變質に豫定された軍 れば臨時議會提 は今その理由を細説す

果既に肯定な終り漸く開議の承認でけて抗務、大蔵麻省ご折衝の結

は警視三名、警部十三名、警部側「生四名である」、高洲事件質の主なる事項「二十二名、巡

十二名、巡查五百五

在滿同砲救濟費

三分の

但し救濟事業は無

が「リ可決の機能である」
「東京十四日餐」第一回特別金融の「東京十四日餐」第一回特別金融の「東京十四日餐」第一回特別金融の 金融調查會 を で、それが聖監でふ人権の経験に 事で、それが聖監でふ人権の経験に を で、それが聖監でふ人権の経験に を で、それが聖監でふ人権の経験に を で、それが聖監でふ人権の経験に を で、それが聖監でなるのださ思ひます。 その邦人の移権民事業も丁度さう の如きも、その現代であります、今日間 株における果樹蘭経営 ・今日闌東州や、大石 移植民事業も丁度さう

【上海十四日發】當地錢莊業組合

滿洲事性賢二百六十

九十八萬國中八十萬八百二十七國 外事課長は語る 「京城特電十四日襲」總督府の在 こ大修滅を加へられ大『京城特電十四日襲』總督府の在 こ大修滅を加へられ大

幾多偉勳を遺し

凱旋兵歸國

第八師團配屬の一部

小泉、霞、樱、梅山、添田、棚内部氏は政友會内 整本から丸の内 酸れた所小山、糖母木、水井、野 戯 窓の 場合野 不信任来提出の可否に就き協議を 所 ・ 果樹の種類、植物方法、肥料の是ででありませうか、藍板は指導のない一定でありませうか、藍板は指導のたったでありませうか、藍板は指導のたったでありませうか、藍板は指導のたったである葉門家の過去二十餘年間にある葉門家の過去二十餘年間にある葉門家の過去二十餘年間にある葉門家の過去二十餘年間になる。 き 歌
・ 野
・ 野
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大
・ 大

民政議會對策協議會

、決定

仕案提出は

川市長は市民代表さ

長等の顔も見える

寒船とた、かくて転火に一同は

岩井少称、

さになりました、随つて

火 然さ人口関係さか有して居ます。

る凱旋部隊

移植民に就いて

さする人は、このない歴史を玩味して、今後の移植民が針を楽定せん これは興味ある而も悪ぐまだき威服のて居ます。 に養展の動画を指示すべきかである観響して起る問題に集といいてよる地域を地でなる地域を地である。 一萬方理、而も人口猴十萬内外も一番大理、師ちれば女州の短きは蔵機十 世間では能く言ひます。 り、人口の密度なほ願る稀薄で

巡査補制度を新い 言察官の増員を の實行豫算 査定終了閣議で承認 關東廳の第 くて限りある經資を以下回の通化事件は之を實 外、經貿は普通巡査よりに就職の新門戸を招く はて最大級の質さまらず今 二次增員 接触の結果十四日遊に大鷲(單位温の東道加廉寛は陸海軍で大蔵部局で、山東京十四日教)七年度満洲事態を 臨時議會提出 事變費總額

電視場は前日より二十五仙から暴。 『東京十四日後』十三日の紐育為 為替暴落對策

五月空、瀬干狩、釣魚、ピクニ ファンの軽燥を告むるがれ、

変の呪ひに注目を要す。 調査協力拒絶、反聯盟運動、赤

何んだいそりや?

受けて居る。 低、空東雅ひ、交通事故の好シ 一年中の好シイズン! の別ます、果臓状治や、野菜豊富の別ます、果臓状治や、野菜豊富のの販店では、 知らなかった土壌價値

ソッミ受取つたのが顕維的、ソッミ手渡したのが〇〇〇の使 大養頼精手に確信ありや。 床次の極派 シール

▲主婦之友

脱線の惧れあり。

わが高貴のお方の御外遊中に も計畫を自白 新國家の建設に全力を舉げ鑑別せ に議員總會に諮り総後が決定の上 に議員總會に諮り総後が決定の上 に議員總會に諮り総後が終めます。 概要官等の諮問題に就き意見交換のす事さし一般財政、經濟、社會思

小逞計

畫判明

新城事フージエリー氏が登見し遍常した總點送 たこさが明明し、係節し驚いてゐる。この試養はたこさが明明し、係節し驚いてゐる。この試養は一一一次はされた際當時の大統領ヅー 時價總額 全國有價證券

輸移出高計 されてある をく摩擦がの理解で見るものと は、年度腫瘍の供給や足の見込は 東京十四日登 東株調査五月二 日現在全國有機證繁時機線(株 こ式百八億一千二百萬圖條聚百二十九億 四千七百萬圖前月一日の夫れこ此 度四千七百萬圖前月一日の夫れこ此 度四千七百萬圖前八千九百萬國際。

開所式 人絹取引所 危險信號に曰く、

が又復抗争展開っ がなる過ぎる

でも、野薫の議會野策が浄化運

る。利に殊いるかさ思い

日午後四時五十五分東京驛着列軍

『東京十五日登】開院参謀總長宮。 ・関下の神名代さして並に荒木陸樹 ・大連さして思さ響よりの御下陽。 ・関東京十五日登】開院参謀總長宮。 永田少將歸京 月間にデッチ上げ得るやうに騒い をサラリさ振り撃て、滅家大陸の では、それを世間では今までの総験 何に時局後の主権國政體 れたさいつても、農業総

ない。 では、 ないでは、 ないでは

附録たて三回の價値 新型二百種の發 錢 篇 號王

の新型約二百 先生方と百貨の ばどんな新型 て作る方で ▲洋服を初め

六月號。三大附錄 は日養發 版大・京東 日五十

ではなりません、度々繰返した にはなりません、度々繰返した の南溝県事政策には、 に然りで、他の純資本的、似點を利用する植氏事業に 大の缺陷で過失さがあり 度に沿ふて伸びる力が最上 りません、その例は北 しも可耕地でなく に出來るので

け
ふ星
ケ浦
の
汐干
狩り

瀟溯風俗や匪賊の武器に

會場の人氣集まる

ちのうちに敷十箱が空になる、

横領費消

大連民政署內大連會屯信用組

侧沿崗▲同上王恩 | 個上李芝昌▲寨子 | 個上李芝昌▲寨子 金融 三宅堂 ろやを出し 電氏名は左の如 いて家族親聴會

少年團入團式

本椿香油 大きる六日外事を表述を表示する。 を記したが明日輸出の最近である。 を記したが明日輸出の最近に対て持合せ、 本述したが明日輸出の最近に対て持合せ、 本がなる十五階を同間と対て持合せ、 本がなる十五階を同間と対て持合せ、 本がなる十五階を同間と対で表述。 本がなる十五階を回りませ、 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がは、 本がなる。 ・ 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がなる。 本がなる。 外事警察連絡

サいて第九回入願式な殿敷に舉行す 大連少年願では乗る十六日午前六 大連が年願では乗る十六日午前六 るが本年新入陳者は二百三十名で

一大法字法要 沙河口大法 一上将衛堂開堂式を執行、また十八 日午後一時から鬼子母神春季大祭 日午後一時から鬼子母神春季大祭 一上将衛堂開堂式を執行、また十八 日午後一時から最 (二八)が誤つて高版線に觸れ即死 後二時ごろ市内三室町二番地で電 後二時ごろ市内三室町二番地で電

上臺記の李海靑軍を撃滅し

奇襲大勝

殿雲討匪隊殊勳

さ散らされる砂

王田仲軍及総安施際は十三日午前二時新開催に於て二千の匪賊さら二八城。

干潮谷午後前

南の風一時雲南の風一時雲

五月

十五日より 十九日まで

產地 直奏

大連市イワキ町

電話六三九二

南西の風強

兵匪を破り

十六日會滿洲技術路

柳河入城

滿洲國軍活躍

七時大連藩外着の鎌定

天育日日日

紹京染小紋着尺特別大賣出

…四風八〇より兩縮駒燃、無地、加工、絣縫、逸品揃ひ

演ル

本

のたが、この日の後続さしては神 大の大きない。 東百二十名、統八十三道、 原百二十名、統八十三道、 原百二十名、統八十三道、 原百二十名、統八十三道、 原方二十名、統八十三道、 原方二十名、統八十三道、 原方二十名、統八十三道、 原方二十名、 を持ちない。 長春電話

生糸の暴落で、モメン、ガス、モスリンのお値段で各産地直賣大奉仕 場明石上布 秩父夜具地反……二個八〇より 秩父座布圏地五枚……二個五〇より新柄銘仙大島式珍絣結城縮………四個五一より……十七八囲まて秩父伊勢崎模様御召銘仙………二個八〇……三個八〇……四個八〇湯通し濟み伊勢崎絣銘仙……二個五〇……三個五〇……四個五〇 越後十日町新製

六七六一番

する新進選手

 (\Box)

快晴の日曜日に恵まれ 朝來滿洲國展賑ふ 一等 西村政平(大連)

飲迎の花環も

東京驛頭の喜劇王

園を支掘ひ萬一支掘へざる時即時五萬國、秋のシーズンに

・十三日登】ア霊聴歐洲ゾーン二通 ・ 東郷)試合は本日より螺行第一日 ・ シングルスは英二勝した

イキリス二勝【トーキー

金十萬圓支出方

ーグのオリム

就化繁勝の脚駆長は北る三日午前 中時部下第一端の兵墜逃走後危険 大橋に迫つたから逃走の他ならこ 大橋に迫つたから逃走の他ならこ 大橋に迫つたから逃走の他ならこ 大橋に迫つたから逃走の他ならこ

順位ご寄附金

ズンの

ボーランド二勝
ボーランド野オランダ(不聴一勝

ポーランド二勝

合する事を得す は本聯盟が引脱退 は本聯盟が引脱退

吉林歸來

アリソン(六一三) タピア

を迎へるに答さか

突如、曲團長

本日より駆行米一勝した

役員改

の一十二日は(株み)の間市内伏見薬 ・小學校に於て高野中佐試験官さな ・小學校に於て高野中佐試験官さな ・小學校に於て高野中佐試験官さな ・一千名である、例年受験者の中に

十六日より三日間 緩の花環漸員御禮

日

一大学人の ・ 一大学 ・ 一大 ・ 一大

徵兵檢查注意

聖德街實業會

店員夫

着金 起 賢〈安東

人場者をみたが午後は一層雑踏の見込みで係員は場内

あす講演會をひら

聖徳街事務所におは既報の通り十五 真井會長より昨 會長は岡田祭

遊バス試運轉 旅順戰跡の巡

ら今年は斯る不心得の者の無いやいりする者が必ず二、三名あるかな日呼び出されて訓戒を興へられ

七年の愛用品と語る

十五日から繁業開始の滿電旅順部 は関係管臓はの試験と得び運行駅 は関係管臓はの試験を得び運行駅 は関係管臓はの試験を得び運行駅

野球聯盟の

ため間職の展望自由にて好評であまり、巡遊車の乗心地は展開のサイナが、巡遊車の乗心地は展開のサイナが、巡遊車の乗心地は展開のサイナ という。 は再び加來電鐵課長、末綱肝氏及 は再び加來電鐵課長、末綱肝氏及 は再び加來電鐵課長、末綱肝氏及 は再び加來電鐵課長、末綱肝氏及 が小山地低、総大新聞語者響を並 の便察をなら午後二時から 物館等重要個所なドライブも終一松樹山、會見所、二〇三高地、阿 はより養表された存は例年より二 で度最初のコレラ養生した冒工部 に一度最初のコレラ養生した冒工部 は、一度最初のコレラ養生した冒工部 同租界に發生

お 電車内に於て金脚蟹中時制銀付金 十五日午前十一時半ごろ起ケ鴻へ かの散歩の途中大正驚場を避ケ浦へ の散歩の途中大正驚場を離ケ浦の 俣野氏御難

手配の上犯人捜査中 なつてその館に属出た、目下容響となってその館に属出た、目下容響と

品質本位配達迅速

近江町石村商店

日米なら専門の

○江場設計及製造技術無料應相談・神戸市林田區御藏通四丁目○江場設計及製造技術無料應相談・神戸市林田區御藏通四丁目 コム製造機械 (聖婦等時用)

内科專門 櫻井内科醫院



浪速町の ~ 陳列致して居ります機な初夏のお装ひにまこさ

繪 洋行特選 本年の流行

電客化された花模様

凉味豐かな線畵 H 陳 七日

の大柄友禪模様等

後に残った作樂さ善右衛門は、

オリム

ピッ

ニュース映畫

さ、後方で誓布衛門、

「ふ、ふ、ふ……」

いで笑つたが、ふさ、

らとい足音に、び いさ、廊下を足草

は一選というエート最近の音楽さんて注目 を表示を表示というと、また「勝坂」を組入で上映 するここに決定した、また「勝坂」を観察映画を表示されるが、中央映画館にて松竹織 するここに決定した、また「勝坂」を組入で上映 するここに決定した、また「勝坂」を組入で上映 を登撃映画画ですべく記載中のさころ「勝坂」を組入で上映 を登撃映画画ですべくユナイト にである、また「勝坂」を を表示でした。また「勝坂」を を表示できる。また。また「勝坂」を を表示できる。また。 となる。また。 を表示できる。また。 のですった。また。 のできる。また。 のできる。 ので。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。

もう、夜の明けに聞もないさ見

館と帝國館對立

日活の

盛時代に日本に於てはトー『東京特電十四日婺』トー

映畵會社

急沿線に設立

偷盗の群れ(お)

作業は急に、手に持つた燃統を は韓剛先生に御恩になった者ち

確な腹つたやうに、きよさんさし た脚部の呼吸に、六兵衛一味はすな脚部の呼吸に、六兵衛一味はすな脚部の呼吸に、六兵衛一味はす 作業の量つた眉が、一層像もく

る事になるからには、少々位は無ってもりや、考へやうで御座います

行ってやって実

發聲専門の

大阪市東區東雲町電停前

久保田工業所

一大映画に目壁しい養版を見せて 一大映画に目壁しい養版を見せて 一大映画に目壁しい養版を見せて でする答がなく目下その計画に具 でする答がなく目下その計画に具 期待されてゐる國際オリムピックあるだけにこの國民的語彙により 社も可成りにあるさ言ふが、一方に続いて暗甲飛躍をなしてゐる にあり種々計畫を進めてゐる標。 歌視してゐる譯にも行かない默

ウドン機の十分の一

「今の奴等は、まさか隣壁屋敷に (145)

製 各手足半一二五十 粉 種廻踏 力力力力力 有用用用用用用用

用途

のさ興味を以て迎へられてゐる 達の秘

東京 は日本選手中の優勝職定の人々の は日本選手中の優勝職定の人々の は日本選手中の優勝職定の人々の は日本選手中の優勝職定の人々の

出過きに第一

本のリウッドのカメラマン (集業部を を、ハリウッドのカメラマン (集業部を を、ハリウッドのカメラマン (集業部を を、ハリウッドのカメラマン (集業部を を、ハリウッドのカメラマン (集業部を を、ハリウッドのカメラマン (集業部を)

東傳の融東には射原液を配押せる美華飛機は急 性一日、慢性三日で早くもその卓列を現し、從 性一日、慢性三日で早くもその卓列を現し、從 本作業で治らなかつた者も本派で初めて目的を 本作業で治らなかった者も本派で初めて目的を

伏見信子·外總出演 夏川靜江·小杉 勇

数二本美はめ込申へ元 品油代第を分配選一脚

婦人の幸福



十二日より四日



六 日まて 日よ

新柄格安品=== ・ 新柄格安品=== ・ 御来祝の程偏に御待ち申上ます。 ・ 和来祝の程偏に御待ち申上ます。 ・ 和来祝の程偏に御待ち申上ます。 四四五三番店



特二、ジクノトにタッレた皮膚の分泌を削し早に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止めるこの分泌を削し早に動け新しい健皮がメキ(再生し積極に無色の水剤でベタノーセず塗布して極めて爽快な感じがする

かゆがり

んきん

十十十万

图

大

諸症

十今四日の

新陳生

萬素

を…

のんだ頭の

輕

朝

林

と日曜のお遊びは ひん ひん 中に限り

氏ントゲンラ・ーリハ 劇喜大圏網膜抱の演主

巷の闇

子妙間久佐元 津島 錢錢 元祿女

電☆至の電

村歌助映樂 0

0 大日活環





下職は選更肝油を用ひての動物で動でいた。 かてから第一圏が、ヴィタミン氏の動物が、ヴィタミン氏の動物が、ヴィタミン氏の動物が、ヴィタミン氏の動物が、サイカには、大田の自身で、独立の対象を表している。

病の結果は其眼瞼に出血が認めらめてから二十五日目の白鼠で、数

を愛用し

ます

錢五卅

・ 大一田の極大量に東京は少し、 ・ 大一田の極大量に東京は少し、 が記すので、薬匙に戦く一様で大 ・ 大一田の極大量にあるかと察せ ・ 大田の極大量にあるかと察せ ・ 大田の極大量にあるかと察せ ・ 大田の極大量にあるかとなる。

油な添加(普通肝油の有効量

胃臓は勢せず、費用また管に僅小

充分奏效の濃厚肝油

普涌肝油の十分の一にて

の佐ち、秦養神給を目的とす。 の佐ち、秦養神給を目的とす。

◆劃坊的の發明

河合薬學博士の成功

ナ、ヴィタミン甲等の大々黄重 たちし得て居る事間であります。 東にごに嬢、カルシウム、飯の大々黄重 神を立てる原料と

一世の事情であります。特に留るのは、世上の一世の事情であります。特に留る事情であります。特に留るのは、世上の一世の事情であります。特に留るのは、世上の一世の事情であります。

大学 と このますのが、更に必管料の を に 乳 と で も で も で す か を と このますのが、 更に 必 を に 乳 が し て 有 る ので す か ら 、 智 版 を が で す か ら 、 智 版 を が で す か ら 、 智 版 を 労 す で を に 乳 で す か ら 、 智 版 を 労 す で を に 乳 で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で で か ら 、 智 版 を 労 す で で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で で す か ら 、 関 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で で す か ら 、 智 版 を 労 す で す か ら 、 智 版 を 労 す で す か ら い か に で す か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か に か ら い か ら い か に か ら い

◎濃厚肝油を用ふべ

お、英、米、佛の事情特許の名化學的操作を繋明せら

日

を異にすると共に、更に普通肝油 、ンAのみのもの等とは自ら見るはある。 なにガイタミー

られて居りますは勿論で、其效能

から六箇位を食す

、線て完全充分に含有せい。

を求めて來ても克く其子必要が有りますからで、

の様に思されます。結局虹峰取らめて了ふ。と云ふのが世間の背際の一も飲まない中にメッタリと止

うが、御承知の様に此肝油

き、それから抗脚 して小球形の其一節宛の肝神含量して小球形の其一節宛の肝神含量

しての價値に至っては、一寸比較が来められないので有ります。

で有ります。

カタン50番

ミシン糸

併も小見も

肝油が原料で

の肝油ドロップスに就て

料髪整の人代近

クラブ植 句ひもつ 物性ポマ け心地も清新な 價正

な整髪美を喜びます た近代人は

ドーマポ性物植プラク



の舶來品 の御期待に添ふしい珍らし透品

を賣る弊行で御求めを多少遠 偽物や類似品を賣らない信用 近を問はず御配達申します。

洋 酒で煙 草の店の御電話四四九三洋菓子で罐詰

オリヱンタ

ル

販賣部

限速町扇芳ピ



母國の

春!今や

酣!!

和製の舶

の御土産物は

來品より

各回河三湖江西市澳大 各〇一四五部金 香 能

(四)

欄

ホワ

ス

0

寒衣に はんかちに 洗面の湯水の中に 目下大評判の徳用なるしい 白布に 絶對に色 ボワイトローズ、ローション新線の季節にふさわ (百貨店等に有り)定價臺圖 三十錢也

30 卸問屋 華昌公司 森岡商店

山本商店

ーショ・

呈送第次越申御、職常の粉白子冊小刊新

サーワの時間がまたとても宜しい自然です。 けい色です。チタニウム主劇で最連絡がは無く、それでぬて面白い中うに伸びて、滑にも崩れません。一日中キレイに保つて居ります。先づミツワルの一日中キレイに保つて居ります。先づミツワルの観和い細かな徳で地間の脂肪をさつばりとでから、サーワの胚色が自然を楽ります。 輝やく美しさ 飯塚敏ラ嬢 ら、跡か一旦状除る事 ◆サーワ自粉は、水刷毛をかけるのも、 でおいてからに致します。 かいてからに致します。 かいてからに致します。 〇ミツワ石鹼本舗 東京・兩國(日本橋扁米澤町) 東京・兩國(日本橋扁米澤町) 振替東京七一〇・電路〇ミヤ 振替東京七一〇・電路〇ミヤ 一番 一番 たっぱん 一番 たっぱん 大き かんしょう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう

汗に崩れず脂に亂れず 純無鉛無害のサーワ水白粉 か 何時迄も何時までも其麗しさの保つ

何んな肌膚にも必ずピタリと適つて 色調は鮮麗芳香は甘美 乾いてから水刷毛すれば 極世話無しに附着つて 又粉が浮かず 觸感の快さ 伸びは三倍 彌々冴えて

か

な

Fi.

月。

(ふ加た賃運税覵は外以地内)

貴顯 名流 貴婦人 第三回化學工業博覧會優良賞受領 御愛用 片日本俳優學校専用

チタニウムを主動に特殊の成分を配合せる

三木元子女史創製

0

【上海十四日發】事件發生以來證

報によれば原東政府の常際に過ぎる。報によれば原東政府の内証はは郷土

るもの、如く結局慶東政府は獨立

るものご見られてゐる

わが簡単なる處置に

支那側感謝の意を

五日撤收

個最長等を報るて陸戦

事務所閉鎖 わが闘北行政

代政事務所は医院際間北艦戦に性北新民路に設けられた陸戦隊開北北新民路に設けられた陸戦隊開北

ひ本日限り閉鎖され爾後の事務は

廣東の獨立確實

上海在留邦

戦區

委員長に 11 宋子文

善後準備委員決定す

が當てられる筈である 子交でその他委員は熊梨内政國部長江西衛出際上級市長児銀城 其の他上海の重 実實業家【南京十四日景】本十四日國務會議は上海界際地方の復奮管理委員會の低齡窓を決定した委員長は宋陳公博、 吳鐵城外十一名である師本委員會は上海特別市臺議會の前提さ見らる『上海十五日景』昨日國務會談を通過した淞滬城區署後郷佛委員會の委員は 宋子文、顧祝同『上海十五日景』昨日國務會談を通過した淞滬城區署後郷佛委員會の委員は 宋子文、顧祝同 上正廷返失されて居る、彼れは昨日午後汪精衛継文幹等その他で會見し點日問題について打合せの上来子上正廷近後時の時外変都長王正廷の波り吹きが當地に然

共に本日夕刻當地着の筈であるされて居る、彼れは昨日午後汪 四日暫定的に決定 歸還

時度留民と権益保護のためマニ 残して高く」と語った
野事と協議の結果上海事態態度 な保護せらむるためには陸殿隊を
黎課總長ダグラスマツクアーサーギッスル次官は「アメリカの利益
多は總長ダグラスマツクアーサーギッスル次官は「アメリカの利益
のおりンントン十四日餐」アメリカ 十五日頃原駐地へ帰還せらむる事 警察部の調査によるさ十三日 乘船終了

に全部乗船終了の像定である により乗船開始、二十四日頃を が四萬五千噸を用意し今月十七約四萬五千噸を用意し今月十七 廿四日ご

資料二反駁 査資料に對し反駁を加へ反對意見をみるご前提しまして 東鐵失業

田帆一【ハルビン特電十四日發】英國總 列席の顧維鈞 で一時間に宜り會見、東鯢が整 露支人陳情

收容所を訪ふ 支那側隨員に

陳情文手交

○○○の一味か

の密使は人の往来多きハルピンな 本なる事實は既親の通りだが陳情、養男軍こなつてゐるが〇〇 ませる事實は既親の通りだが陳情、養男軍こなつてゐるが〇〇 ませる事實は既親の通りだが陳情、養男軍こなつてゐるが〇〇 ませる事實は既親の通りだが陳情、養男軍こなつてゐるが〇〇 をなる事質は既親の通りだが陳情、養男軍こなってゐるが〇〇 をなるここは明白なる事實。 こので陳情の記憶を書きに理。 でなるここは明白なる事實。 こので陳情の記憶を書きに理。 でなるここは明白なる事實。 く盛んに暗中飛躍しての往來多きハルビンな

【ハルビン特體十四日葵】調査感 た、これがリットン委員長の手元! (はモデルンホテルにある支那側某

顧維鈞 英總領事館で も交へ 哈市にある調査員

権く感じて同五時半年のた に約二時間に亘り、遭難談を聴取 成功だった 曾見後兩氏語る

事件費決る

七日の閣議に提案

| では、日本のでは

旭寒の助店商口種个計・結構

省 一億一千

家部を求む は神金部公債に依り日銀に引受け置せらる、事に決定し以上の財源 外交關係斷絕 秘露墨西哥問

ださ、前とて一方ベルー國際はリーださ、前とて一方ベルー國際はリーな事態を推動したさてメキシコ側が変官が治安薬 (メキシコ十四日餐)メキシコ、 ボルー配園は本日窓に外交開係院 デラトーレなる人物が彼の私信を デラトーレなる人物が彼の私信を がまずるにメキシコ園の外交用郵

た【奉天電話】

謝介石氏夫人

べ長春へ

紐育株式低落 にも紫海法の呼音を横長投票に問ふべた。 紫海法の呼音を横長投票に問ふべた。 大イスランド議會は今夏を期して の場合である。 く目下此の問題を討議中である。

安藤旅順要塞司令官 一昨夜着任披露 十年來の變調に汎濫な憂慮さる 長江頓に増水 (蒙執政乳母王進氏一行九名さが來) ・計想長謝介電氏夫人一行九名さ海 ・大人の長平丸で満洲國外交 の急行で長裕に出發したが、三歳逃し何れも十五日夜廿一時卅分餐

ヨーク株式市場は依然主要株會物

然かれてもお認めの上一段の御 無情を得たい、昨秋事變發生以 無情を得たい、昨秋事變發生以 無利は内地から遙かに満洲に於 ける方々の活動ぶりを眺めて居 に深い感謝の念を辨ふて居たも に深い感謝の念を辨ふて居たも のであるが各位に於ける御心勢 のほごも今更に拜察される、新 各位の御努力に俟つもの大きか 各位の御努力に俟つもの大きか 新 高等艦に必要な探偵劇を講覧する ちょうばふニート目間、懸夢司に旅て おいが人材を養成のため五月三十日 常れが人材を養成のため五月三十日 に特務料を設置することとなりに満州國際統計に於てはこのたび新 はまた天津に歸る筈です。然と妹昨年一度來ましたが今度はずつ 警務司特務科

在連官民を招待して

さの意味の挟移を述べたるに對し を 主原を行士に援助を 東へよさ総会 にするこれを にするこれを にする にする にする にする になる に対した。 にがした。 にがし、 にがした。 にがし、 にが こさ、なった【長春電話】 吉原飛行士に 米警備隊援助

〇〇〇二萬の部下を納河に移動

討伐軍と決戰を豪華

実に移るや安藤司令官は起

官衙會計檢查

精鋭なる武器及び運薬多数を買入り飛行機、野砲、山砲、泊駅砲等

れ更にこれによってソ職國軍の

日萬元借欵

道擔保

民政署長、小川市長、首瀬、山民政署長、小川市長、首瀬、山田連總總裁、八田同副總裁、不田同副總裁、

奏御裁可を仰

那の関際通信力な一層強大されるため大無電流電影に決し新りるため大無電流電影に決し新りるため大無電流電影に決し新りるため大無電流電影に決し新いる。 「英酸マーコニ酸會へ右に必要なる。」

金塊**購入**

金五萬ポンドを以

金を賜はることになってきたりはる者の外は叙動及び一時賜を賜はる者の外は叙動及び一時賜 が成であらゆる輸入品に難し現行 「管職であらゆる輸入品に難し現行」 「管職であらゆる輸入品に難し現行 館から十四日間工省への來電に依

銀會議招集 要請案可決 米下院委員會

增設に決

大無電臺

事務所に第二委員會を開催したが 実施型に就き協議する戯あつたが 関連である。 東の大阪市職会會

【大阪十五日發】セメン

日銀参與の

滅產率決定 大阪洋灰鄉會

支那代表部

又も逆宣傳

意の荒唐無稽の逆宣傳の通告を提りる行動をなじつ、ありこ得を極める行動をなじつ、ありこ得をした。

村正を奉納

『上海十四日登』上海に駐屯せ 長なもつて居留民の保護な食すが 長なもつて居留民の保護な食すが 長がは陸戦隊二千五百名、憲兵終 古名で陸戦隊は事變前の八百名に 地と約三倍の人員な上海に駐屯せ

入税増課公布

(東京十四日發) カイロ日本

居留民保護力 皇軍撤退後の

傾きがある為め貴院の 瀾重疊豫想さる 若槻總裁、陣頭に立つ

深えを言いてきる。 曹聖要法 せる場面を呈するべく殊にファッ きても種々の形式で表現された政界は非常でも種々の形式で表現され加ふ ・なつてる機様で来議會は野来師 多く低落を示し殊に鐵道株及び鍵 となってる機様で来議會は野来師 多く低落を示し殊に鏡道株及び鍵 となる場面を呈するべく然にファッ 電話は千九百廿一年以来の新安値 近月次で問題を中心こして根密緊急。 道周保株は艇る概調アメリカ電信 近月次で問題を中心こして根密緊急。 道周保株は艇る概調アメリカ電信 にかけユーエス

電話は子九百廿一年以来の新安値本 禁酒法を怨嗟 ヤヴィク

新舊奉天市長

日滿記者招待

| 「関連者職を兵工船前公園に接続 | 日南記者職を兵工船前公園に接続 | 日南記者職を兵工船前公園に接続 | 日南記者職を兵工船前公園に接続 | 日南記者職を兵工船前公園に接続 | 日本の大市長は十五日午前十時より に記者圏その他を搭捺瞬気音を開放信氏は同日午後五時から自宅

趙氏就任挨拶

『ロンドン十四日数』英閣銀行は 金塊二百一萬二千六百六十五ボン ドの購入を行つたが行は金木位成 山以来初めての大日金塊購入で味の 二日間に取り金州南山を中心に決勝、西軍指揮官は旅順工人の山本大心東軍指揮官は旅順工人の山本大心東軍指揮官は次連一中の奈良が、西軍指揮官は旅順工人の山本大 を行ふほごなりとが事態突後の貸を行ふほごなりとが事態突後の政治 各校青訓演習 の指揮官決定 止せる處愈々本月二十日ま 山本願書記の三名である。

な同様社に参称することなった な同様社に参称することなった な同様社に参称することなった 前家天市長趙欣伯氏は清洲國建園前家天市長趙欣伯氏は清洲國建園前家天市長趙依伯であつたが過日報き新京に潔在中であつたが過日報き新京に潔在中であつたが過日本本でして各方面に梨天市長齢低さなすさどの接続をなすさどの があつたが山政公署及び附属各機 に対成的氏の歓迎午餐會を催じ いたまでは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はいと、 はいと、 はいと、 はいと、 はいと、 はいと、 はいまい、 はいまい、

未亡人のみが知る惱み

大きな母です。全未亡人の他の母です。一見と共に、まだ消を生涯を強く朗らかに乗り切る性一の母です。全未亡人の個みに耳傾け慰めてくれる唯一の母です。全未亡人の個みに耳傾け慰めてくれる。一見と共に、まだ消ををなってす。

方島村の復興教派である。こ

怒々建設へ進む

奉天省公署

金井奉天總務廳長談

「五月祭」の舞踊練習大連運動場で

(=)

東支東部線の被害

匪賊の頻々たる暴虐

最近半月間

ろ

なった『長春電話』

奉天市政公署

四月決算報告

のロシア人勢輸者十一名重像な質が容した。 壊され機関車乗移負五名、は脱線し、他の車輪が激突さ

他九 は盛んに従業は社会所 員は世家財を掠奪し其の他 近に於いて第七五二就貨物列車は 反言軍が総路を破壊してゐるのを 反言軍が総路を破壊してゐるのを 縣長高九策氏は之が劉策を得べく縣にまで侵入隣梁とてゐるので同 ため際校の総総書版を防止するた。 天電話 大電話 大電話 大電話 大電話 料不揃のため見角軍規を擅派す

軍規革正策 滿洲國軍政部

金署常局さ打ち合せ中で

原は五月分の經費に繰入れ金一萬七千三百十七個四十

・ 一六百五十三元十二銭三厘で剰除 大銭八厘に黙し實際支出は九萬八 が大洋十一萬五千九百七十元五十

月分の決算報告を登表したが鎌鷺森天市政公署は十二日附を以て四

早大の脱退承認 東京大學野球聯盟と改稱 グ戦繼續 早大とは試合せず

函数八十個、金額二百五十二個の

競技種目

B、四百、千五百、五千米、千米瑞典式罷走△女と、走高跳、吶丸投、假裝行列(郷土舞踊か含む、一十五人一組)空瓶競走、障害物競走、自輔車(二十五人一組)空瓶競走、二人三脚、環送り(十人)、樗剌し、提灯競走、二人三脚、環送り(十人)、千五百、五千米、四百米職走、二千米町內對

參場期 加 資 格所日

六月五日午前八時開始 譚家屯大連運動場

大連市內在住者

田の脱速を承認し五大學でリーグルたいこ希望を述べて遊席、五大 職盟を東京大學野球職盟ご吹機でを継續するに決定し、六大學野球

區域を設定方の講願書を提出した 代、通化餐縣 立せとめ別に間島離なる特別行政 歴歌五を首領 間島地方を吉根徴より朦朧して擬 古戸山 門島地方を吉根徴より朦朧して擬 古戸山

高通化縣長

世、通化各縣を監控して既に棚河南黎五を首領さする大刀會時は桓

間島獨立を請願

鮮人代表等鄭總理へ

辭任承認さる 伊丹森兩氏の

「東京十五日数」早大順から出て なのリーグの乗事総議見職合會 離 でのリーグの乗事総議見職合會 離 上で存着低は 水蕊された 大連魚市場

地下水の

上水道の收入減

上水の約一割を蠶食

紛擾中の

- ア戦帝明野球第一回戦は十四【東京十四日餐】紛緩中の六大學

を一蹴す 帝大先づ明大

日午後三時半神宮球場で明大先攻に際始 合商版を呈し特に銀年季館館に相 の事価傾向を依然持續と相場も保 大連魚市場四月の市況は年初以來 當の個人な見る山東海老は中旬迄 増荷持續四月の市 南内民家の地下水使用規則に基言 に対ける地下水の利用激増も大連 に対ける地下水の利用激増も大連 に対ける地下水の利用激増も大連

竹内民政署長談

乗せられてゐるの湯洲國内援制

然などに替へて排動化される盛み 共間更無銭無によって地方流通私 によって地方流通私

東原、銭原等の帯政聚版に抗する ため結束してむつた地方農民の自 治解社であって、被なくして自ら 地方の治安を接続する

京大第二

ルない理屈だ。惟ふにこれらの語 張過ぎる情報は悪く例の張學良一

【奉天電話】 職、外根よ

はせ、その職に乗じて魅力療法を りたし本産東政府は南京政府の局 がぶり、日本に置けないやうにあ かぶり、日本に置けないやうにあ かぶり、日本に置けないやうにあ で変ツついて、日本軍主いがみ合 はせ、その職に乗じて魅力療法を

に前年同月さの野比権滅を示せる 計会の 111人製造物 20人 111人製造物 20人 111人 參加種目制

代表者を以て申込みのここ、但心町内對抗縮のここ▲闡鬱競技 一種目毎に往復ばかきにも氏名明韶のここ)を記心申込のここ、學生り▲個人競技 往復ばかきに住所氏名、年齢

部るまで、元紫一杯で長生きいふ病弱者は極めて希で、老者者が

除く外一人三種目以内、一、學生個人競技

日市

通化事件 外相謝 C 役所對中央記者俱樂部 性 散

小空輸へ

法に用ひられてはゐるが、潔癖で

らる、向きもありますのである、向きもありますので

オセロ三回服用量一個

代から始まつて、今日でも民間接の本薬用の歴史は遠く大國主命の時へ変用の歴史は遠く大國主命の時

我國でも大蒜

迎を受けて居りますが、要するに

香田ニニ

特に最近魔帯力の補給剤として歌等に迅速な效を奏するので有ます

あるの! ある。 おかずとして必ず大蒜を喰

一般に二

帆のばいかる丸にて上京・仙波久良氏(代議士)十

完全無臭で效力は生に

市込先、東京京橋區銀座一ノサイセロ にんにく時代 (大森文献) をハガキでお申込大策無料進星します。

億力を穀類する機會に悪まれなか

順卓會議促進運動を始め 理由を詳しく各國

0

なる間も惜んで、 司馬温公も其の一人だの被れは トロ(しと響解いたと残ぶと、と よのは関いれ、酸に気間の整へ、 よのは関いれ、酸に気間の整へ、 よのは関いれ、酸に気間の整へ、 よのは関いれ、酸に気間の整へ、

精力を増す食物は鰻を大蒜 生馬を負り食つたとある。また例 鏡の愛好家、シーザーは常に生の る事に努力した。例の宗の統則は 蒙を常食して、無限の性力をつけの構養がとクレオバトラは、生大 昭和の個代には、無臭にんにく 自贈世界の文人とか絶世の美人

一般作用は、第二の復公も出そうし 期オセロがある。所謂オセロの明

すらさは傷中

◇政黨の滿洲侵入を絶對拒絶すべ

◆在溝四頭政治を打砂し総一政権 な日本人で擬ふものはあるまい な日本人で凝ふものはあるまい ででである。 ができない、既う問題は が何なる診断のものを何時確立。 するいご。

等よりずつさ 人があはてゝ

は國家百年の大計 ◇ロシア立たす、職盟の底 破の日を製んでやまね。

度の辞表問題でも分る如く如何。 は之亦明らかで、而も今

總領事系統は初めより議

支那民族はなぜ

囘市民運動會 會に於て滿洲一流選手(有段者)並に之と但し一般競技に於て個人、團體競技とも本 に於て皇族殿下を奉戴し得底せしめればなられ、その 道 △一夫本妻の僕はしある支那の上 では宮敷や特別遊になると のが診らしくないが、然も彼女等 のが診らしくないが、然も彼女等 では宮敷や特別遊になると はたると では宮敷や特別遊になると はたると はため、 精性力が旺盛か? △新かる良製が現はれた以上態々 センセーン 股の卓効要として、曹續界に一大と云ふ栗が最近、刺製され離病征 これニンニク常食のお蔭 ションを吹起して居る。

來る調である。



無臭オセロの偉效 胃腸と肺ろくまく・便秘・下痢。

に傾的生活の旺んなこと支

る。 を れ位ゆる、 が多く、 脈病とか胃腸病 とか胃腸病

究されつよあるのですが現在の研 はれ、今以て多數學者に依つて研 万る養素があり、蘇中アミノ酸植究養表だけでも、質に二十有餘に 大蒜球根に含む榮養 冷性・病後衰弱・精力衰へた人に ▲全國有名薬店にあり ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番) ・注行(振響・東京・大田〇〇)で番)

素、ヴィタミ

△是に献て載ひ、×へ高を略なむ はれて居るが、板が関係だとか、風 はれて居るが、板が関係だとか、風 はれて居るが、板が関は古来民 が高がたがしたの説が行

底して居るからであると判明した

ので、無臭大蒜剤オセロの

效果 は、職意、稅所、致













毛糸廉賣 山本洋行 見事入選の赤ちやん群

五男好維君を訪べばお母さんさき 市内郷生町一四岩井好春(ま)氏の

若旦那論村家一(ごと)監部通り六〇番地料

でではいるはの 料理屋いるはの 料理屋いるはの

ですった。この見い時年九月のお変さんで働い、家庭に 一大正日に上れましたが大脚性の大事なくへお子さんであるが本機やこれの兄姉も非常に達者ない、でつぶり肥へたい、独格でなったのかも別れませんが何んにと、なのから別れませんが何んにと、これのからは他年九月のお交さんで健康な幸子(こし夫人をする)、女のですからこの見ら自然文夫にヌクくくご育てられてゐる、父歌でした。これの兄姉も非常に達者な年一月二十四日生れで濃かい家庭でなった。この見ら自然文夫にヌクくくご育てられてゐる、父歌でした。これの兄姉も非常に達者な年一月二十四日生れで濃かい家庭でなった。これの兄姉も非常に達者な年一月二十四日生れで濃かい家庭でなった。これの兄姉も非常に達者な年一月二十四日生れで濃かい家庭であった。これの兄が何んにといる。大きないのない。これの兄が一大連へない。これの兄が一大連へない。これの兄が一大連へないのというに表が、これの兄が一大連へない。これの兄が一大連へからころんで、これの兄が一大地へのというに表が、これの兄が一大地へのというというない。

審査會の結果三百餘の自慢の称ちさきに滿銀、市役所非難の称ン坊。

の子供で本年一月十九日に生れました、親の口から云ふのもおかしいですが非常に發育がよく病無等は生れて以來一度もありません、外へ出るのが迚も好きでそれに人見知りな致しませんので近所の方が代り/〜抱いて

表を見れば昭和の桃太郎

可愛い概ちやんです、二人の姉さ

して表戦されたがあつ子でもお母

ました。親の口から云ふのもおました。親の口から云ふのもおました。親の口から云ふのもおました。

千五百枚の送附を受けた『長春電話』

(日曜月)

女子百米決勝 大宿泊所に

高師智惠子(編姓) 部の職解を得て寛城子兵警の武下げを受け大衛消所を認識了如何程の支職を來すか解り知れないので當地有力者は今回車 て高價な宿田料で費つてゐるため特殊發展すべきこの長春に時的景氣裏來の時に儲けされば再びこのチャンス來らすこし 者繋だしく客旅館では大多忙を極めてゐるがこれ等旅館は一近來、単生、青年團、在艦車人等の滿葉觀察のため來長する 貸下げを受けて開設

寛城子兵營を

入江八重子(欄生高女) 三米六五 大久保勇(天連) 百米決勝

最上義滿(藍順)

二等

女子走巾跳

ル連城の匪賊

を行て居るが、愈々その性能を放来酸ケ沸航空隙で滞車納入試験が来酸ケ沸航空隙で滞車納入試験が上海が大きない。

はロールス八百馬力な製飾と全金 がの飛行艇を変数と近に値か廿五 外の飛行艇を変数と残に値が廿五 外の飛行艇を変数と残に値が廿五

松永嶽矢(嶽嶺)

林武生(大連)五四秒六

着

大藪寬一〇人連

千五百米決勝

花田最初頭張つて大敷水谷八重樫 三着 水谷 壽一(大連) 三者 水谷 壽一(大連)

二等 出島 操(

桑野艷子《獨生高女》

安東を狙ふ 滿官憲で嚴重警戒

東な襲撃すべく便安隊を先發せと 東な襲撃すべく便安隊を先發せと 響長は状況視察のため十五日午後 響長は状況視察のため十五日午後 響長は状況視察のため十五日午後 で東の上流三里九連城附近に蔡文 めて修察をなさとめつゝあり、日

| 本・アウエル十三日登 大統領 | フーヴァー氏は全國の警察及び職 | フーヴァー氏は全國の警察及び職 | フーヴァー氏は全國の警察及び職 | 死體を火葬に 搜查嚴命

アイニ世の死亡を火葬に付した り大佐は幼児に對する死亡を実際に対する死亡を 一般教者ジョンカーチス牧師ピーコーみを引着に一時を構すされるもので突然の低に置つたジ 云ふにこの時には既

自慢の赤ちやんを語る

最優良兒の親ごさん達

赤ン坊審査會の入選優良兒

世界最大飛行艦と同塾でエンデン「同機は一昨年同社が英國ショートで 脅迫狀犯人が 誘拐殺害か

リンデイ第二世事件 郷土訪問

ツマン法政大學生肌に満州新聞三百萬のは満州新聞三百萬の 敬元その他二 空のスポー

洋服類重義

劫後屋照店

腰養脳山へ耐ふ客

の衝突常時に放ても非常にさかにが大刀會睡さ我が酒井部隊さ信が大刀會睡さ我が酒井部隊さ信が下る、その迷

大阪到着

に載力とた変學生師な代表し好子 に載力とた変學生師な代表し好子 郷、中根浦鰕社會教育主任、永井のいで大和田民政器地方課長の疾 部隊が射撃する

抱いて來る、眠さうな眼を輝た」で乗の間に眠つてゐた米子さんを

かない御自

と頭目連が三瀬浦に駅談會勝な さた知つて興戦はこの命職に帆 さた知つて興戦はこの命職に帆

の人氣を一人

後四時中和氣點々裡に記會した氏の感想識があり楽話會を開き年

できんさの間に

商日の體験を語り、吳種子の機能を語り、吳種子

等がに輝いてゐる ※子は生れた時は案外小さかつ ※子は生れた時は案外小さかつ が少いので妾 つたので主催者側では十四日午後乳幼見週間も滞りなく好成績で終 關係者懇談會

だかされたさ云ふこさだ。 を知らの警官隊は賊の猪突碌 を知らの警官隊は賊の猪突碌 我が警官隊の機關銃の猛射に對
こて大刀會原は無敵にも続い廃
こて大刀會原は無敵にも続い廃
のついた長槍や言龍刀を振りか
でして突進して来た、勿論一さ
さして突進して来た、勿論一さ >、味方の外壁を踏み越え踏れまないかッして大壁に叫び

製造販資

共進洋行

酒渍 生徒募集 異務的英語源信文 (規則)音要郵祭二錢) 電話四回〇人看 世界各國酒類 アスパラガス ボッカス パラガス 玉子入ブラン スライスドベーコン 海入チョコレート ドライドビーフ 東京風菓子謹製 ドライドビーフ コンドビーフトマトサルゲン 食 料品品

一唄歌詞

集募

東

刨

字題

小笠原中将 香爾於 總質業之日本計

ど(但し歌題

凰盤投決勝

九茂保之《大連》

等

A名 秦(天建) 二九八〇點四〇 二九八〇點四〇 二六〇 等米津午郎(開原) の内容 大連情

期待された

全满陸·

上選手權大

新記録なく寂し

四百米決勝

三隅一二三六十三五二

五二种四

三段跳決勝

柴田義敏(撫順)

夕刊締切後の成績

「本の任意さする事ン二、極めて大衆的のもの一二、一一終曲を主とせるものに者の任意さする事ン二、極めて大衆的のもの一二、一一終曲を主とせるもの形式、調子は自由にもて何等の制限なきことを得く但も一篇毎級記載のこさン二、用紙は半紙或は原稿用紙を使用し、片面のみ使用のこさ 三、投稿紙記載のこさン二、用紙は半紙或は原稿用紙を使用し、片面のみ使用のこさ 三、投稿紙記載のこさ 二、用紙は半紙或は原稿用紙を使用し、片面のみ使用のこさ 三、投稿紙記載のこさ 一、一名にて数に高さする事 五を任意さする事ン二、極めて大衆的のもの一二、一一終曲を主とせるものに者の任意さする事ン二、極めて大衆的のもの一二、一一終曲を主とせるものに 器會社に於てレコード「滿洲日報社事業部宛」

百三百圓圓 五月三十一日 同副賞コ ムピア 二等 * 五十月ル

五千米決勝

是名 秦(大連)四九米九二 米津 午郎(開原)四五米四二 五七一點五五 林 不二夫(工大)四二米

す甚だ寂寞の感あり締切まが、期待されたほごの新記

翻欄目差して相ば新行、出場選

米津 午郎(開原)二三种四 是名 秦(大連)二四种二 (得點八〇二點) 林不二太郎(工大)二四种四 (得點七八四點)

ぜぬため惜くも等外さなる娘一時好調を示したがレース

志水 安方: 大連)

永谷壽一(天連)

四百米豫選

最上 義滿(旅順)

一等 米津 午郎 開原>三二米 二等 星名 秦〈大連,三〇米 六一、得點四四五點六二 六一、得點四四五點六二 六一、得點四四五點六二 六一、得點四四五點六二

新型飛行艇を

海軍で

に採用

廿五分間で陸上機になる

わが空軍の一威力

等野口倫二(天連)

五種競技圓盤投

※四九の記録を出す ※四九の記録を出す ※四九の記録を出す

五種競技千五百米

商業パトンタツチ悪く等外でな網生A組最初よりトツアを切り

ツァを切り

二等 高森 萬里(大連) 十二米六〇

八秒〇(安永、養頭、高師、高師、本語女 A 組五十

九、入選歌詞はコロンビア蓄音器會社に於て

國を守るは精神

女子四百米繼走

社同臺

霧を恐れて沈默してるたものと見「られてゐる また天然痘患者 でアメリカ二勝の後か受け十四日 でアメリカ二勝の後か受け十四日 ボアルスもアメリカの勝さなり返 にアメリカは凛洲 こ野戦する事さ なつた オルレアンス十四日参 デ盃戦北

アメリカ全勝

經濟學研究生募

營口からの入港船に 後祭時三十五分大阪城東練兵場に今朝郊田な出餐した印昌郷君は午

治病で新職業に

のダブルスは豪州の勝さなりキューバー四日数 ア盃戦家洲戦キューバー

た。 一はのほの 一般原治となるに申込次第之験を が機関日詳細なる案内時無代選挙 が機関日詳細なる案内時無代選挙 が関いる案内は表別である。 が、元月七月に各選信簿督所さる試験

肉手掌より不思議に灸以上の濕熱物電氣催眠術を用ひず生れ下もの初公開の驪感透熱療法さば器補薬 イギリス三勝「

株ち結局二對一さなつた 株ち結局二對一さなつた

株式會社大連株式商品取引所

九八九四番

日本各地名産

電話 二三人三三番

化電高等教育玩品器 品 大連百貨店內 白牡 丹 た商店商報 監部通一〇九〈電話三五〇二番〈〉

高高石商會

の職に自宅で大学の課程を業と得れて、それは簡な仕事の余暇に大學を 我等の生活及は賢明な士の 年團體より熱烈なる要求殺到す。 讀本として、今や全國諸學校、青 愛國精神の養成に、青少年の國民 廿五版

煖房、衞生、水道、工事の御用命は 餅は餅屋へ

の土は須らく

清凉飲料 最上の品質 最新の設備 最古の歴史 _" シトロン

有名薬店=アリ

代理店



社會式株酒麥騰觀

心に難しさをた

らない元氣者 がこの見の成 がこの見の成

と観吹製造しつゝあるので大阪商いたで天然指養生

種痘を施す

っやん 道ちや

定期船乘客に

熱河から

四家族移住

奉天に歸る

多大の効力を収めて

龍首山の勝地に

人類愛善堂建立

近く工事に着手する

場地たらしむる大計畫であるこ

華工宿舍に

一帯を調査事なきを見るや本突帯 響に午後三時四十分頃の列軍にて 響に午後三時四十分頃の列軍にて が相當の軍側であるさ値と繋動に が相當の軍側であるさ値と繋動に

大きないでは、 大きしむく、 には既に確定せる好く解へられた を其後の其概案進捗の機械なきの がならず最近は吉林に變更される

日 大阪 (本) 日

五斯引込工事

悲しき遺骨着溪 一警官の

> 會の惑星が并能子女史の渡滿には 在滿將上同胞感問のため邦語獨唱

永井郁子女史

型 日総一個五十銭万至一個七十銭、 を探索所、運輸機械事物所等に配 を探索所、運輸機械事物所等に配 を探索所、運輸機械事物所等に配 を探索所、運輸機械事物所等に配 を探索所、運輸機械事物所等に配

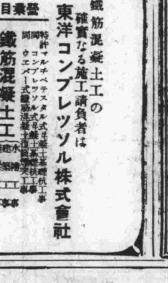
涙の内に市民の回向 安東陸上選手

鐵嶺署員凱旋

では、 の感致に対められ更に経過し続 を外四家族二十一名は、水平東北軍 を外四家族二十一名は、水平東北軍 を外四家族二十一名は、水平東北軍

| 附近二巻河口に於て指揮せる第三 | 中三日官民総略の難に迎へられて 職業は何れも階離した の着に かけた、やがて奏る樂の音に かけた、やがて奏る樂の音に かけた、やがて奏る樂の音に かけた、やがて奏る樂の音に かけた、やがて奏る樂の音に 警察の射撃會 大 石





ナテウ粉白いな方落 一ティッくし美 ナテウの料原ドイロコなかまこもりよ絹―

七

第カせられつ、あるは繋ぐ外なく 等力せられつ、あるは繋ぐ外なく 明したので十四日主人な呼び出しりしい人物も多數出入する事態実力というがある。 ダンスホールさして多数の人が出 発き日露人を目當てに同家二階を があるのダンサーを

鮮人を拉去 遂に銃殺

隧道の中で

匪賊ご格闘

檢查終了 大石橋徵兵

『安東』十一日午後十二時職安東 「中国五名(長統所持)
製本し陳名 小郎五名(長統所持)
製本し陳名 た人質さして持去し程佛山まで連 た人質さして持去し程佛山まで連 でした上統総し死機でその場に遺 襲來の際同地居住の張炳弘外二、棄して何れへか逃走したが、なほ

事しこれ等総農はその職態たる農 他水路製満等を行ってあるが、同 地方の水溝は今年より從來総合さ た無順の野口氏其他がこれを引受。 春悩し若人

の夢

君き鬼と一夜の氣まぐれな戀を語れたるを以て常日赴溪郷儀に死と 四日早朝郷生町八番地萬國旅社により本溪湖市民郷を以て執行せら 出、戀愛行順等々報だけなわの十 巡査部長の葬儀が十四日午後一時 出、戀愛行順等々報だけなわの十 巡査部長の葬儀が十四日午後一時 氣まぐれな戀の御難

四日午前二時頃辦生町萬國旅社上 ◆通化出動警察官慰勞會 午後五時中より公會堂に於て通化に出場時中より公會堂に於て通化に出場時中より公會堂に於て通化に出場時中より公會管工於了通化に出場時中より公會管理等 午後一時より滿機のクラブに開催さる は特響車々その由か され無事凱旋の喜び され無事凱旋の喜び でもなき母の死に

近代方面の面上、 近代方面の面上、 が一直に表す。 を管民保護の目的な以てを地より の警察隊を組織して派遣せられた を主を素天に活棒部隊さらて駐屯 を主を素天に活棒部隊さらて駐屯 を主を素天に活棒部隊さらて駐屯 を主を素天に活棒部隊さらて駐屯 を主を素天に活棒部隊さらて駐屯 を主を素天に活棒部隊さらて駐屯 を表するため、 を表するため、 を表するとなり第一回に十 を表するとなり第一回と を表するとなり第一回と を表するとなり第一回と を表するとなり第一回と を表するとなり第一回と を表するとなり第一回と を表するとなりまする。 を表する。 をまる。 を表する。 をまる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 警察署員歸る

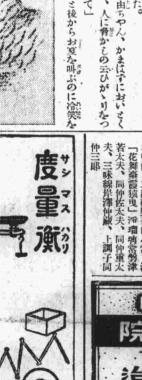
私の母の死後十數年の間交き屋和の父、大山剛太郎の姿になっ

本間氏講





















ちのさして検査官より賞讃せられ 時局極緊強せる肚下の心脈に依る

【奉天】正式な評のなくダンサー で置きダンス糖の物質さ共に増加し であるためな天著保安保では内々 てゐるためな天著保安保では内々 無許可のダン ル閉鎖 【本選湖】通化の邦人教出の為の まる二十七日出蘇したる本深掛書 まる二十七日出蘇したる本深掛書 要して十三日午後五時餐罐く武鉱 を發して意氣揚々さして凱旋した 出動警官歸る

水路紛争の走り 撫順東方の萬達屋で 鮮農達の袋叩き騒ぎ

一時に爆發した。彼女は立ちいのな見るさ、耐えてゐた怒い

營内で尉

りかれて警察署や民會等を郷で有に 乃至水路契約が改變されては窓を 生活の大餐廠を受くるさいふので かれて警察署や民會等を郷で有に ないるので

然質概とて手に手に鵝鍬等の機物 出動警官

大統出のため選手響部一条響に加はつて原地出来を開いたが選手響部一を表現出出ません。

醫院博士

(285)

艶麗な肌色、白色、健康色

を離れる凱旋部隊

正午迄に 【東京十三日巻】五月一日の残存 米高を基礎さらて本米数年度上学 野の器給資本を見れば供給におい て持銭九百十四萬石、厳郷五千五 百二十一萬五千石、鮮米珍人(四 百二十一萬五千石、鮮米珍人(四

は有終 川軍司 の美を必 令官將士 訓示

巡査補制度を新

が官の増員な

を斷行

『編井十四日餐』本邦輸出入人総 できたるではれてるたため東京大阪の競響に はれてるたため東京大阪の競響に はれてるたため東京大阪の競響に

大養輔輸手に確信ありや。

ピアノ

トード

開所式

脱線の操れあり。

人絹取引所

が又獲抗争展階。

がなる過ぎ

師東廳の笠

一次增員

要をあげた編并人組取引所の開業 打勝て全世界のトップを切って産

何んだいそりや?

ソッさ手渡したのが〇〇〇の位

蟹の呪ひに注目を要す。 調査協力拒絶、反聯盟運動、赤

為替暴落對策

受けて貼る。

象王チャブリンは、殺人旅歌迎を 彼氏が好むさ否さに指らず、人

れり、軍は出動の を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を得、平常狀態、復 を引いるを誓約 を引いる。 を書きるを以っ を引いる。 を書きるを の保證 を引いる。 の保證 の保證 の保證 の保證 の保證 の保證 の保證 謂ふべし、本職又 至章の 的を達し諸氏は更に らず勝に誇らず益々情勢は寸時の偸安を情勢は寸時の偸安を 現り名途げて近く郷閣に舞らの勇武と精勵とに見

柳盟事務局に

提出

が代表部から

を受くる事實に二千百四十一回済洲鐡道地域附近に興賊の攻撃

を以て最大級の

さいふのであ

一年中の好シイズン!

五月空、瀬干狩、约魚、ピ

世、空東狙ひ、突通事故の好シ

気は凡る理館を超越するものだっている 軽燥なきむるがれ、

益々之か培養成育さすのが

中国 (東京十四日奏) 十三日の経資館 東京十四日奏) 十三日の経資館 (東京十四日奏) 七年度満洲事欒 ある政府審局がこの際側質暴療防御集十四日送に大體(單位 過渡的な資本透過和限策な機会とと (単位 過渡的な資本透過和限策な験とさ から 東京十四日送に大體(單位 過渡的な資本透過和限策を験せる カーニ四・100 たり、して、大人の との間が有力となって来た シーラー (大人の) この間が有力となって来た シーラー (大人の) この目 (大人の) (二、大〇〇

萬園な臨時部に記上するに決した と海今後の情熱な考慮して遺憾な と海今後の情熱な考慮して遺憾な での定したが大蔵者はこの外滿洲 制一億九千二百三十萬圓さなり転よってこれらな合すれば事態質線

私は今その理由を細説する 今後の満蒙 移植民に就いて 波勝

に然りて、他の純資本的で

は警視三名、警部十三名、警部部「生四名であるである、滿洲事代教の主なる事項」二十二名、巡察

二十二名、巡查五

鱼定終了閣議で承

職は であります、今の現在するものさ今 であります、今日陽東州や、大流 であります、今日陽東州や、大流 であります、今日陽東州や、大流 であります。 単で、それが聖賢でふ人権の絵楽に 世で、それが聖賢でふ人権の絵楽に で、それが聖賢でふ人権の絵楽に で、それが聖賢でふ人権の絵楽に て、今後の移橋民方針を策定せ だと感張つて居ます。 の全般態態度が、獅中央部の地域かありません。それば勿論合衆園 世間では能く言ひます。 るこ、勇ましい議論であり、スリ、人口の密度なほ厳る稀潔で

等二百萬鵬程度に 要二百萬鵬程度に 要本に、併とまだ。 は東百枚海の仕事 を推百枚海の仕事 を推百枚海の仕事 を推百枚海の仕事 を加さないが共 したが當日は東に質問懸禁のみに、果 を加さないが共

| 東京十四日教 第一回検別金融のようにが常日は単に質問題答のみに | 東京十四日教 第一回検別金融の

金融調查會

任案提出は

【上海十四日養】當地錢莊業組合

一 大小の では、 一 一 大小の では、 一 一 大小の では、 「 ・ 」 「

三分の

但し救濟事業は

である、尚事嫌疑に豫定された軍二億を超ゆ事約五千萬さなる見込

救護資約四十萬個は一般會計に

十七萬三千圓さなり監視の珠定館出の事態質總額は約二億五千二百

れば臨時議會提

八萬國中八十萬八百二十七國外事課長は語る腕救濟に關する追加豫章は百を終れ続後である。編特電十四日發〕總督府の在。こ大師滅を加へら

高風中八十萬八百二十七圓

及多偉勳を遺し

凱旋兵歸國

単河等に腓賊を討伐し基地の治安に低じ、その終

生徒の軍歌

とて來端直にチチハルに「院長、竹中滿銀理事、事態の最中館水湿成版團」められた、小地大連市

第八師團配屬の一部

機は一時能に 产計畫判明

て歌歌弾事フージェリー氏が愛見し遮売した郷泉送てたことが規明し、係官し繋いてゐる、この記載はまれた際當時の大統領ツー

半期米穀の

五年の平城に比し六州七合の滅と

九百萬石 (1人 て)輸移出高冊」されてゐる

こ 勝ずれば十億八、九千萬個の値上 内閣成立直前の十一月一日分に跡が後して値下り三億八千九百萬個現

四千七百萬國前月一日の夫れさ比

お方の御外遊中に も計畫を自白 根教育等の誰問題に訪う意見交換。

時價總額 全國有價證券

一一億三千五百萬國計二百二十九億 日現在全國有價證祭時價總額に株 三一億三千五百萬國條祭百二十 一億三千五百萬國條祭百二十

後命官上となり、後命官上となり、後の官上となり、日午後四時五十五分東京職者列車



仕事は、一

永田少將歸京 副練ごある個人が入極安住し 何に時局後の主権國政権

作してれから得た良好な經敏は、 大の缺陷と過失さがありました、 をに継小して好いかも知れません がしてれから得た良好な經敏は、 うに後来の南浦豊事政策には、 にはなりません、 磨々線返した の如き、地方的には既に館滿味

▲子供服 で大評判。 で大評判。 の り **發表したので** 数縫一切の心 の新型約二百 先生方と百貨 人服の仕立 評判です。 大 大人氣

王婦之友 六月號。三大附錄

は日養婦 阪大・京東 日 五十

や、ユタなどの諸州も、同様の

新型二百種の發

び機會対等の自由は関

殿記さへ出來れば、独立

開になれば大

民政議會對策協議會

て決定

附録なけて三回の價値に

ハ十銭の膝子

海

濱

0

けふ星ヶ浦の汐干狩り

對及

女子百米豫選

に三萬五千人の入場者あり監理战 さて消場立鑑の餘地なく三時頃途 響意被日午後の影況は土曜日の事

を管費一箇八銭で費出したが窓「登、日程等ないちJ 花中等を混合して造つた淅洲メ | ユーローの湍州旅行 満州風俗、土匪馬賊の武器 人の食料等で内地の人達に

大汗の際である。今日の人場等など、とまじきない 快晴のこさって朝から押すな押すなの大盛況を呈 本社に威謝 と一大満洲國展」ちのうちに数十種が空になる。 満洲風俗や匪賊の武器に 會場の人氣集まる 連の連續衝全量をみて 會屯書記が

横領費沿

改正の規約

大連民政器內大連會屯信用組

公金約一萬圓

会録 三 宅堂 店 最氏名は左の如 おいて家族親聯會 ろやを出し

/ 創沼嵐▲同上王恩 | 同上李芝昌▲寨子 | 同上李芝昌▲寨子

外事警察連絡

春より夏の背廣新製品陳列會開

來速したが明日輸出の豫定である。 いて第九頭人職式な殿職に撃行すいて第九頭人職式な殿職に撃行す るが本年新入順者は二百三十名で 少年團入團式

一番地御嶽教会では春季大祭さ

白兵戦ね

演し

滿洲國軍

奇襲大勝

線に理中であった南電工長等等で 後二時ごろ市内三室町二番地で電標工夫郎死 十四日午 大法寺法要 沙河口大法

生糸の暴落で、モメン、ガス、モスリンのお値段で各産地直費大奉仕

五〇……三篇五〇…八〇……三篇人〇…

十七人州まで

楊殿雲討匪隊殊勳

勝百二十名、鎌八十三挺、聯六十二大が、この日の獲物さしては捕

死體は記憶以下二十六

の李海靑軍を撃滅し

一六日會 満洲技術協會 例年通り阿日ごも餘興福時から鬼子母神春季大祭

五名に過ぎない【長春電話】

わが損害は一の戦死なく資風

兵匪を破り

柳河入城

り、機関銃、迫撃

は南西の展覧く

散らされる砂

王田仲軍及靖安遊縣隊は十三日午

滿洲國軍活躍

干潮至午後前 南の風一時季南の風一時季

四日戦金川戦方能の話伐に応、戦は死情百を残し敗退した、戦は死情を以下十名を推廣される権政・一名を出

れた刺殺し、一種な養見これ選す

北米デ盃戦

電話六三九二番

海を占領す各部隊は前後して入城 戦の結果撃退し同十時神の結果撃退し同十時神が **光教经**配

五月 本 十五日より産地 秩父夜具地反……二個八〇より 秩父座布園地五枚……二個五〇より新柄銘仙大鳥式珍絣結城縮………四個五一より………十七八頭まで秩父伊勢崎樓樣御召銘仙………二個五〇……三個五〇……四個八〇湯通し濟み伊勢崎絣銘仙………二個五〇……三個五〇……四個五〇 九日まで 鉄ち 大連市イワキ町

紹京染小紋着尺特別大賣出 場明石上布(越後十日町新製 越後十日町新製

する新進

(=)

砲丸投決勝

代工大公六米〇

快晴の日曜日に恵まれ

西村政平(大連)

朝來滿洲國展賑ふ

あす講演會をひら

でのチャアリンは特急つばめに連一波、人波、帝麒女優が花屋を 【東京十五日敷】十五日朝神戸入 九時二十分つばめ號到着する 歓迎の花環も 贈れの騒ぎ 東京驛頭の喜劇王

か野草大猷合成縦形鬼は一切第人せ

| 「神波なり出た小橋から、出にも経 * 神波なり出た小橋から、出にも経 * 神波なり出た小橋から、出にも経 * 神波なり出た小橋から、出にも経 * 神波なりに振うれ渡に震ぶ死美人の、

大連に於ける本年度徴兵身體檢查

十六日より三日間

徵兵檢查注意

秋のシーズンに

金十萬圓支出方

役員改選ご

一千名である、例年受極者の中に ・一千名である、例年受極者の中に ・一千名である、例年受極者の中に ・一十一日は休みの間市内快見塞 ・一十一日は休みの間市内快見塞 ・一十二日は休みの間市内快見塞

選れまたは機造員の評可なく勝宅は指定の同時を間違へ或は時間に

店員表

聖術街覚業會で 衣彰 街實業會

ら今年は新る不心得の者の無いやたりする者が必ず二、三名あるか公日呼び出されて訓戒を興へられ

意されたいこの事である

着金 起 賢(安東

は既報の通り十五は既報の通り十五は既報の通り十五 年の通り常選、會門議本認し役員の 夏とは岡田柴太 会開二百名絵と衝突部下は携帯の るの他なかつたいめ曲は単身な画 馬方面に透走行方不明の處十四日 突処吉林に酵来自下練業中である。 している。 「最大面に透走行方不明の處十四日」 「最大面」と「一面」

遊バス試運轉 旅順戦跡の巡 保育験員の試乗な行び運行場が適合の対象を自動車は十四日午前中 五日から繁業開始の満電旅順戦

> 同租界に發生 上海の虎疫共

内科専門

櫻井内科醫院

日本で竹のステッキを買ふ

靴は十七年の愛用品と語る

野球聯盟の

ため周蘭の展望自由にて検許であるが、巡邏軍の乗心地は瞬間のサイナが、巡邏軍の乗心地は瞬間のサイナが、巡邏軍の表心地は瞬間のサイナ リ早く租界内には既に十六名の悉で度最被のコレラ豪生とた旨工部で度最被のコレラ豪生とた旨工部は別年より二 者が出してゐる

本格香油

た 中内州後町二郷町土磯野海郎氏は ・ 中五日午前十一時地ごろ鹿ケ浦へ ・ 一 東西内に旅で金脚蟹中時間銀行浦へ ・ 一 東西内に旅で金脚蟹中時間銀行浦へ ・ 東西の上で大正殿場と鹿ケ浦。 ・ 東西の人きな父さんも青く なってその筋に属出た、目下答案 ・ なってその筋に属出た、目下答案 俣野氏御難

コム製造機械

(地下足袋 其他用)

品質本位配達迅速

白米なら専門の 近江町石村商店



浪速町の 本年の流行 4 初夏のお装ひ B の大柄友禪様様等

浪華洋行特選 陳 十七日 一圓四十五銭より

胃袋から小指 「ペン・ボーランド二勝した グルス、ボーランド二勝した グルス、ボーランド二勝した 十三日登] デ証職勝洲ソーン二郎 戦化ギリス獣ルーマニア(不戦ー 財組)試合は本日より嬰行第一日 イキリス二勝

順位ご

奇附金

スンの

吉林歸來 目下靜養中

むに於いては

突如、曲團長

今夏ロスアンゼルスに於て開催さ

ニュース映畫

ムピック

と、後方で業存衛門、

難で笑つたが、ふさ、

のに、大きな のに、大きな

でが、この方の頼みは隣いてやつ

もう、夜の明けに聞らないさ見られ、職員にあたる秋風の音が表

口を閉ちた。

砂な喰ったやうに、きよさんさし た勝張、その軽五分の障しない巧妙 たとの軽五分の障しない巧妙 がある。 ではすないで、大兵衛一味はす ないで、大兵衛一味はす

をな事ら出まさり1 - カロこくり返

れて行ってやって奥を喰はして眠らしてぬ

たかけられてゐる

發聲専門の

映畵會社

急沿線に設立

作業は急に、手に持つた態欲を

偷盗の群れ GO

人は知らた、思いたのでは悪のた所が、お前途のうちでお悪の原所が、

的は云ふにいやまさるか、

こ人は無作に笑った。
二人は無作に笑った。
二人は無作に笑った。
こ、作樂が、不意に含っ層を全
るる松竹瀧田でもこのよき機會をきせて、
「さあ、まさか、だが、三田でも 獣親してゐる歌にも行かない映態にするのちやないでせうれ」
り日滔でも松竹がやる以上野流上のるのちやないだが、三田でも 獣親してゐる歌にも行かない映態によったが、三田でも 獣親してゐる歌にも行かない映態によったが、三田でも 獣親してゐる歌にも行かない映態によった。と、「」

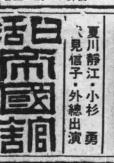
用途

日ま

日

より

善進堂





月末に中央映畵館とで説明





●トスヤキ大の前空界畵映本日

遊びは

な限り

巷の闇

大市村上浪六

大日活環

大

電話四四五三番 店

新陳 特二、ジ それには断然他郷の及は私卓州切ぶ皮膚の呼吸を防け殊に小豆の皮膚の胸感。 ニ、ジクートにタッレた皮膚の分泌を制し早に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止める一、強力な渗透性殺菌力は深部の黴菌をも直 林 湖素

一五三二

護錢錢錢

十十十一概









テ

(戦)とした基本食を以て飼育しはじ 対験の結果を寫したもので、先つ

クラブ植物

物性ポマ

錢五卅價正

け心地も清新な

を愛用します

下間は護原肝油を用ひての動物

元氣は回復し、

(日曜月)

河合薬學博士の成功

◎濃厚肝油を用ふべ

充分奏效の濃厚肝

量で充分なので有ります。

料髪整の人代近

一班至三郎で、

ウィタミンA(総之基本食に適度ないでは、こしての表別していたしますと、こしての表別の一、いたしますと、こしての表別である。

普浦肝油の十分の一にて

◇割場的の發明

年 五 喜ぶ様な樂

をでは常識とまで成って居る語ですが、同時に、こを飲んで放果をすが、同時に、こを飲んで放果をすが、同時に、こを飲んで放果をすが、同時に、こを飲んで放果をすが、同時に、こを飲んで放果をすが、同時に、こを飲んで放果をする。 養料が又と

無一般を表めて来ても克く其十分は に「撮る必要が有りますからで、指 に構る必要が有りますからで、指 に構る必要が有りますからで、指

る事が極めて少い、つまり時します。 と云ひますのが、更に滋養料の して有るのですから、胃臓を労す。 して有るのですから、胃臓を労す。

で有別ます。 で有別ます。 で有別ます。 で有別までありながら、配も小で 実味しい紫海特、勿論其效能の像 を実味しい紫海特、勿論其效能の像 で有別ます。 で有別ます。 で有別ます。 で有別ます。 で有別までありながら、配も小で で有別ます。 で有別までありながら、配も小で で有別ます。 で有別までありながら、配も小で で有別ます。 で有別までありながら、配も小で で有別までありながら、配も小で で有別までありながら、配も小で で有別までありながら、配も小で で有別までありながら、配も小で で有別まであります。 化せられると云ふ順序に成るから化せられた後に消

ボめられないので

カタン8番

母國の

今や 酣!

御心づくし

御土産物は

来品より

カタン50番

ミシン糸

もの一色を記念 巻の一色を記念

(四)

◎肝油ドロップスに就て

欄

肝油が原料で

併も小見も

举九五八四語電

新待に添ふ からキット からキット

汗に崩れず脂に亂れず

又粉が浮かず

乾いてから水刷毛すれば

彌々冴えて

純無鉛無害のサーワ水白粉

◆サーワ自続は、水刷毛をかけるのも、楽のた時が松 すのも、塗つた時が松 すのも、塗つた時が松 でだいた自然を流

何時迄も何時までも其麗しさの保つ

近を間はず御配達申します。 を賣る弊行で御求めを多少遠傷物や類似品を賣らない信用

洋酒で煙草の店の御電話四四九三洋菓子で罐詰の店の御電話四四九三 オリヱンタ ル販賣部

日隔は船縮短は舱距

ホワ

101

ション

の附着せぬホワー お緑の季節にふり 3 色わ

山本商店

サイトローズ、ローション ましん 大きに 洗面の湯水の中に 目下大評判の徳用なる 卸問屋 華昌公司 森岡商店

呈送第次越申御、識常の粉白子冊小刊新

ドーマポ性物植プラク

瀟洒こし

た近代人は

な整髪美を喜びます

色調は鮮麗 何んな肌膚にも必ずピタリと適つて カ, か 極世話無しに附着って な な 五: 月

芳香は甘美 觸感の快さ

伸びは三倍

各各各各 三七五四五四五三六 十十十十十十五十

RECERCECTER (3、加加・管運程圏は外以地内)

貴顯 名流 貴婦人 御愛用 片本俳優學校專用 第三回化學工業博覧會優良賞受領 三木元子女史創製

チタニウムを主

暫に特殊の成分を配合せる

サーリの水は粉がまたとても宜しい自然です。 せんであて配いいでうに伸びて、深にも崩れません。一匹中キレイに保つて磨ります。先づミッワん。一匹中キレイに保つて磨ります。先づミッワん。一匹中キレイに保つて磨ります。先づミッワん。一匹中キレイに保つて磨ります。先づミッワん。一匹中キレイに保つて磨ります。先づミッワん。一匹中キレイに保つて磨ります。光づミッワん。一匹中キレイに保つて磨ります。大がミックを取りません。 輝やく美しさ 塚 み 子 ち、除な一旦状態の事 域は壊てよく機込んでか 〇ミツワ石鹼本舗